県 内 経 済 の 動 向 一令和2年8月—

資 料 編

目 次

0	県内経済の動向の変遷	$1 \sim 2$
企:		
ш.	<u>жниг т</u>	
0	生	
-	1 鉱工業生産指数 (総合)	3
4	2 鉱工業出荷指数(総合)	4
•	3 鉱工業在庫指数 (総合)	5
4	4 鉄鋼業	6
Ę	5 汎用・生産用機械工業	7
(6 輸送機械工業	8
7	7 四輪自動車生産台数(九州)	9
8	8 化学工業	1 0
Ç	9 食料品・たばこ工業	1 1
1 (0 所定外労働時間(製造業)	1 2
0	算 易	
-	1 輸出通関実績額 ······	1 3
6	2 輸出通関実績額の内訳(主要品目別)	1 4
•	3 主要地域別輸出状況	1 5
4	4 輸入通関実績額	1 6
Ę	5 輸入通関実績額の内訳(主要品目別)	1 7
6	6 主要地域別輸入状況	1 8
0	設備投資	
_	1 『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果)	
	北部九州の企業における設備投資見込み	1 9
4	2 建築着工 ····································	2 0
	3 『企業短期経済観測調査』(日本銀行福岡支店調査結果)	2 1
2	4 『九州地域設備投資計画調査』(日本政策投資銀行調査結果)	2 2
0	企業景況	
	1 『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果) ··············	2 3
-	2 『中小企業景況調査』 (中小企業基盤整備機構調査結果)	$\frac{2}{4}$
	3 『福岡県中小企業動向調査(小企業編)』(日本政策金融公庫福岡支店調査結果)	2 5
	4 『九州の経営動向調査』 (西日本シティ銀行調査結果)	2 6
	5 『企業短期経済観測調査』(日本銀行福岡支店調査結果)	2 7

◎ 企業収益	
1 『企業短期経済観測調査』(日本銀行福岡支店調査結果)	2 8
◎ 企業倒産	
	2 9
2 倒產負債額	3 0
2 内庄只良饭	0 0
家計部門	
O 1/4 #	
	3 1
2 二人以上世帯サービス支出額(九州)	3 2
3 小売業販売額(全国、九州・沖縄)	3 3
4 百貨店販売額	3 4
5 スーパー販売額	3 5
6 コンビニエンス・ストア及び専門量販店販売額	3 6
7 新車登録台数	3 7
8 新車登録台数の内訳	3 8
9 延べ宿泊者数	3 9
10 インターネットを利用した支出状況 (九州・沖縄)	4 0
	40
◎ 雇 用1 求人 * 求聯化況	<i>1</i> 1
1 求人・求職状況	4 1
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与	4 2
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 2 4 3
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与	4 2
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 2 4 3
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数	4 2 4 3
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 2 4 3
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標	4 2 4 3
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 © 住宅投資	4 2 4 3
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ② 住宅投資 1 新設住宅着工戸数	4 2 4 3
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ② 住宅投資	4 2 4 3 4 4
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ② 住宅投資 1 新設住宅着工戸数	4 2 4 3 4 4
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ② 住宅投資 1 新設住宅着工戸数	4 2 4 3 4 4
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ⑥ 住宅投資 1 新設住宅着工戸数 2 新設住宅着工戸数の内訳(利用関係別)	4 2 4 3 4 4
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ◎ 住宅投資 1 新設住宅着エ戸数 2 新設住宅着エ戸数の内訳(利用関係別) ◎ 公共投資	4 2 4 3 4 4 4 5 4 6
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ② 住宅投資 1 新設住宅着工戸数 2 新設住宅着工戸数の内訳 (利用関係別) ② 公共投資 1 公共工事請負額	4 2 4 3 4 4 4 5 4 6
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ② 住宅投資 1 新設住宅着工戸数 2 新設住宅着工戸数の内訳 (利用関係別) ② 公共投資 1 公共工事請負額	4 2 4 3 4 4 4 5 4 6
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 - その他関係指標 ② 住宅投資 1 新設住宅着エ戸数 2 新設住宅着エ戸数の内訳(利用関係別) ② 公共投資 1 公共工事請負額 2 公共工事請負額の内訳 ③ 物 価	4 2 4 3 4 4 4 5 4 6
1 求人・求職状況 2 きまって支給する給与 3 就業状態 4 雇用保険被保険者数 その他関係指標 ② 住宅投資 1 新設住宅着工戸数 2 新設住宅着工戸数の内訳(利用関係別) ② 公共投資 1 公共工事請負額 2 公共工事請負額の内訳 ② 物 価	4 2 4 3 4 4 4 5 4 6 4 7 4 8

0	金		
1	L	預金残高(国内銀行)	5 2
2	2	貸出金残高(国内銀行)	
5	3	金利(九州·沖縄地銀21行貸出約定平均金利) ······	5 3
4	1	株価の変動	5 4
5	5	為替の変動	5 5
6	3	長期国債利回りの変動	
0	톩	景気動向指数	
1	L	福岡県の景気動向指数	5 6
2	2	福岡県の累積動向指数	5 7
0	地	也域経済動向の変遷	5 8
0	E	3本経済	
	\mathcal{C}	『月例経済報告』(内閣府)	5 9
	$\overline{)}$	四半期別GDP速報	6 0
	$\overline{)}$	政府経済見通し(主要経済指標)	6 1
	$\overline{}$	海外主要国の経済見通し・日銀の経済見通し	6 2
0	泊	每外経済	
1	É	主要経済指標の国際比較(1)	6 3
2	È	主要経済指標の国際比較(2) ······	6 4

【県内経済の動向の変遷】

				ŀ		20年
				_	5月	6月
基	調	4	<u>ʻi</u> j	断	福岡県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある。 県内経済の先行きについては、感染の再拡大防止と医療提供体制の確保を図りつつ、社会経済活動のレベルを上げていくが、当面、極めて厳しい状況が続くと見込まれる。金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。	_
	生			産	生産は、一部に振れがみられるものの、新型コロナ ウイルス感染症の影響により、弱含んでいる。	生産は、新型コロナウイルス感染症の影響により、 減少している。
	貿			易	輸出、輸入ともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きが続いている。	輸出、輸入ともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、減少している。
企業部門	設	備	投	資	2020年度の設備投資は、前年度並みの計画と なっている。	2020年度の設備投資は、前年度並みの計画と なっている。
	企	業	景	況	企業の業況判断は、新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化している。	企業の業況判断は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いている。
	企	業	倒	産	倒産件数は、低水準ながらも緩やかな増加傾向にあ る。	倒産件数は、低水準ながらも緩やかな増加傾向にあ る。
家計	消			費	消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、 急速に減少している。	消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により、 減少が続いている。
部門	雇			用	雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているも のの、求人が大幅に減少している。	雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているも のの、求人が大幅に減少している。
	住	宅	投	資	新設住宅着工は、このところ弱めの動きが続いてい る。	新設住宅着工は、このところ弱めの動きが続いている。
その他関	公	共	投	資	4月の公共工事請負額は、前年度を上回っている。	公共工事請負額(2020年4月~5月累計) は、前年度を 下回っている。
係指標	物			価	消費者物価(生鮮食品を除く総合)は、横ばいとなっている。 企業物価は、下落している。	消費者物価(生鮮食品を除く総合)は、横ばいとなっている。 企業物価は、下落している。
	金			融	3月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。	4月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。
(参	ā	与)	株式相場(日経平均株価)は、このところ20,100~21,200円台で推移している。対米ドル円相場は、このところ107円台で推移している。長期金利は、このところ-0.1~0.0%の間で推移している。	株式相場(日経平均株価)は、このところ21,500~22,500円台で推移している。 対米ドル円相場は、このところ106~107円台で推移している。 長期金利は、このところ0.0~0.1%の間で推移している。

	2020年						
					7月	8月	
基	誀	:	判	断	_	福岡県の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。県内経済の先行きについては、感染の再拡大防止と医療提供体制の確保を図りつつ、社会経済活動のレベルを上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染症が内外経済に与える影響に十分注意する必要がある。また、令和2年7月豪雨が経済に与える影響や金融資本市場の変動等に十分留意する必要がある。	
	生			産	生産は、新型コロナウイルス感染症の影響により、 減少しているものの、下げ止まりつつある。	生産は、一部に持ち直しの動きがみられる。	
	貿			易	輸出、輸入ともに、新型コロナウイルス感染症の影響は残るものの、下げ止まりつつある。	輸出は、持ち直しの動きがみられる。 輸入は、このところ下げ止まりつつある。	
企業部門	設	: 備	投	資	2020年度の設備投資は、前年度並みの計画と なっている。	2020年度の設備投資は、前年度を下回る計画と なっている。	
	企	業	景	況	企業の業況判断は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いているものの、一部に 改善の兆しがみられる。	企業の業況判断は、新型コロナウイルス感染症の影響 により、厳しい状況が続いているものの、一部に改善 の兆しがみられる。	
	企業倒産		産	倒産件数は、低水準ながらも緩やかな増加傾向にあ る。	倒産件数は、低水準で推移している。		
家計	消			費	消費は、持ち直しの動きがみられる。	消費は、持ち直している。	
部門	雇			用	雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、求人が大幅に減少するとともに、求職が増加 に転じている。	雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているもの の、求人が大幅に減少するとともに、求職が増加に転 じている。	
	住	宅	投	資	新設住宅着工は、弱めの動きが続いている。	新設住宅着工は、弱めの動きが続いている。	
その他関	公	共	投	資	公共工事請負額(2020年4月~6月累計) は、前年度を 上回っている。	公共工事請負額(2020年4月~7月累計) は、前年度を上 回っている。	
	物	l		価	消費者物価(生鮮食品を除く総合)は、横ばいとなっている。 企業物価は、下げ止まっている。	消費者物価(生鮮食品を除く総合)は、横ばいとなっている。 企業物価は、このところ緩やかに上昇している。	
	金			融	5月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。	6月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。	
(参	<u> </u>	考)	株式相場(日経平均株価)は、このところ22,700~22,800円台で推移している。対米ドル円相場は、このところ105~107円台で推移している。 長期金利は、このところ0.0~0.1%の間で推移している。	株式相場(日経平均株価)は、このところ22,800~23,200円台で推移している。対米ドル円相場は、このところ105~106円台で推移している。長期金利は、このところ0.0~0.1%の間で推移している。	

1 鉱工業生産指数(総合)(2020年6月)

(1) 前月比:3か月ぶりの上昇(2)業種別の前月比(寄与度順)

プラス:汎用・生産用機械工業、輸送機械工業等マイナス:電子部品・デバイス工業、ゴム製品工業等

(2015年=100)

(20104-100)				
		指数	前月比	
	6月	103. 5	▲ 3.0	
	7月	106. 5	2. 9	
	8月	102. 1	▲ 4. 1	
2019年	9月	111. 1	8. 8	
	10月	101.9	▲ 8.3	
	11月	102. 9	1. 0	
	12月	103. 5	0. 6	
	1月	103. 2	▲ 0.3	
	2月	100. 4	▲ 2. 7	
2020年	3月	112. 0	11. 6	
20204	4月	89. 4	▲ 20. 2	
	5月	81.8	▲ 8.5	
	6月	82. 9	1. 3	

(2015年=100)

		· ·	
		指数	前期比
2018年	7~9月	106. 5	▲ 1.3
20164	10~12月	107. 1	0. 6
	1~3月	106. 2	▲ 0.8
2019年	4~6月	105. 7	▲ 0.5
2019#	7~9月	106. 6	0. 9
	10~12月	102. 8	▲ 3.6
2020年	1~3月	105. 2	2. 3
2020#	4~6月	84. 7	▲ 19.5

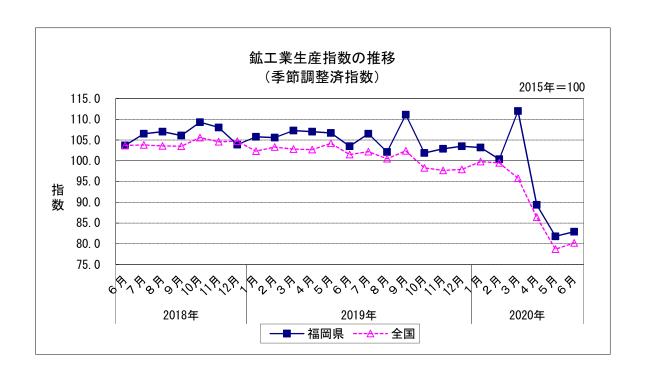
(2015年=100)

	指数	前年比
2017年	107. 1	4. 3
2018年	107. 4	0. 3
2019年	105. 1	▲ 2.1

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」

※月及び四半期は季節調整済指数、年は原指数による。前月比、前期比及び前年比は増減率(%)。 ※2020年以降は年間補正前の数値である。

(以下、出荷、在庫及び業種別についても同様。)



2 鉱工業出荷指数(総合)(2020年6月)

(1) 前月比: 3か月ぶりの上昇(2) 業種別の前月比(寄与度順)

プラス:輸送機械工業、汎用・生産用機械工業等マイナス:電子部品・デバイス工業、ゴム製品工業等

(2015年=100)

		指数	前月比
	6月	101. 8	▲ 4.2
	7月	104. 4	2. 6
	8月	102. 8	▲ 1.5
2019年	9月	108. 6	5. 6
	10月	102. 7	▲ 5.4
	11月	104. 5	1.8
	12月	102. 2	▲ 2.2
	1月	102. 8	0. 6
	2月	94. 7	▲ 7.9
2020年	3月	104. 2	10.0
2020#	4月	80. 0	▲ 23. 2
	5月	69. 7	▲ 12.9
	6月	74. 5	6. 9

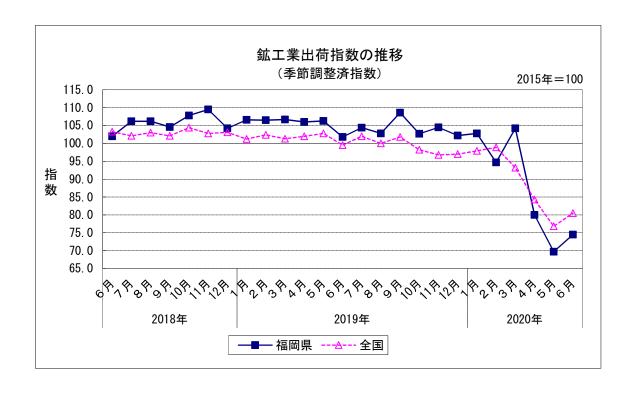
資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」

(2015年=100)

		指数	前期比
2018年	7~9月	105. 7	▲ 2.3
20104	10~12月	107. 2	1. 4
	1~3月	106. 6	▲ 0.6
2019年	4~6月	104. 7	▲ 1.8
20194	7~9月	105. 3	0. 6
	10~12月	103. 1	▲ 2. 1
2020年	1~3月	100. 6	▲ 2.4
2020#	4~6月	74. 7	▲ 25. 7

(2015年=100)

	指数	前年比
2017年	106. 7	4. 1
2018年	107. 2	0. 5
2019年	104. 9	▲ 2. 1



3 鉱工業在庫指数(総合)(2020年6月)

(1) 前月比:2か月ぶりの低下(2) 業種別の前月比(寄与度順)

プラス: 石炭製品工業、鉄鋼業等

マイナス:汎用・生産用機械工業、ゴム製品工業等

(2015年=100)

(=111 1117			
		指数	前月比
	6月	105. 2	▲ 0.1
	7月	117. 6	11. 8
	8月	102. 0	▲ 13.3
2019年	9月	112. 0	9. 8
	10月	107. 6	▲ 3.9
	11月	108. 4	0. 7
	12月	134. 1	23. 7
	1月	126. 0	▲ 6.0
	2月	119. 1	▲ 5.5
2020年	3月	123. 5	3. 7
2020#	4月	119. 2	▲ 3.5
	5月	120. 7	1. 3
	6月	114. 7	▲ 5.0

(2015年=100)

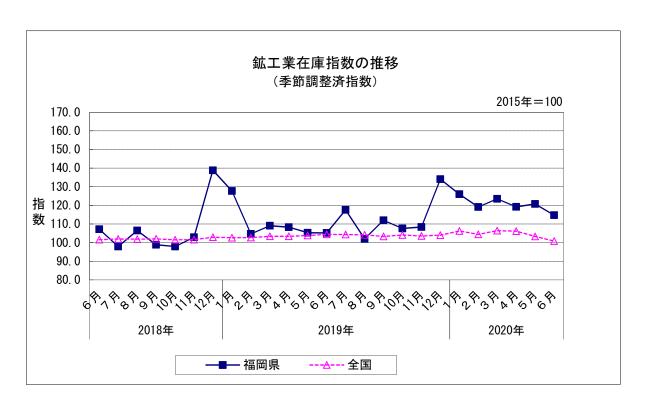
		指数	前期比
2018年	7~9月	98. 8	▲ 7.8
20184	10~12月	138. 8	40. 5
	1~3月	109. 1	▲ 21.4
2019年	4~6月	105. 2	▲ 3.6
20194	7~9月	112. 0	6. 5
	10~12月	134. 1	19. 7
2020年	1~3月	123. 5	▲ 7.9
2020#	4~6月	114. 7	▲ 7.1

(2015年=100)

	指数	前年比
2017年	104. 7	2. 6
2018年	135. 8	29. 7
2019年	136. 9	0.8

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」

※四半期・年の数値は期末値。



4 鉄鋼業(2020年6月)

(1)前月比:4か月連続の低下

マイナスに寄与した主な品目:特殊鋼熱間圧延鋼材、特殊鋼冷間仕上鋼材、

ブリキ・ティンフリースチール 等

(2015年=100)

前月比 指数 6月 97. 5 **▲** 2.5 103.9 7月 6.6 **▲** 14.0 8月 89.4 2019年 9月 98.2 9.8 10月 97. 2 **▲** 1.0 96.8 ▲ 0.4 11月 94. 2 **▲** 2.7 12月 1月 94.0 **▲** 0.2 2月 97.0 3. 2 3月 93.2 **▲** 3.9 2020年 4月 77.7 **▲** 16.6 5月 75.6 **▲** 2.7 68.7 6月 **▲** 9.1

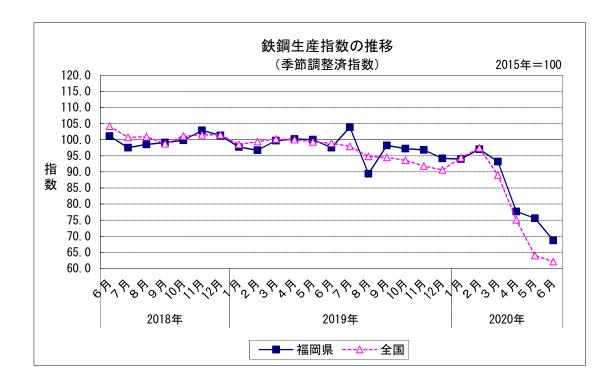
(2015年=100)

		,	, ,
		指数	前期比
2018年	7~9月	98. 4	▲ 2.9
2018#	10~12月	101. 3	2. 9
	1~3月	98. 0	▲ 3.3
2019年	4~6月	99. 2	1. 2
2019#	7~9月	97. 2	▲ 2.0
	10~12月	96. 1	▲ 1.1
2020年	1~3月	94. 7	▲ 1.5
2020#	4~6月	74. 0	▲ 21.9

(2015年=100)

	指数	前年比
2017年	100. 2	2. 7
2018年	100. 5	0.3
2019年	97. 2	▲ 3.3

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



生産

5 汎用・生産用機械工業(2020年6月)

(1) 前月比: 2か月ぶりの上昇

プラスに寄与した主な品目:金型 等

(2015年=100)

,,			
		指数	前月比
	6月	90. 3	▲ 10.3
	7月	92. 2	2. 1
	8月	88. 7	▲ 3.8
2019年	9月	129. 9	46. 4
	10月	92. 1	▲ 29. 1
	11月	96. 4	4. 7
	12月	92. 1	▲ 4.5
	1月	106. 8	16. 0
	2月	90. 4	▲ 15. 4
2020年	3月	82. 8	▲ 8.4
2020#	4月	92. 1	11. 2
	5月	71. 4	▲ 22.5
	6月	112. 7	57. 8

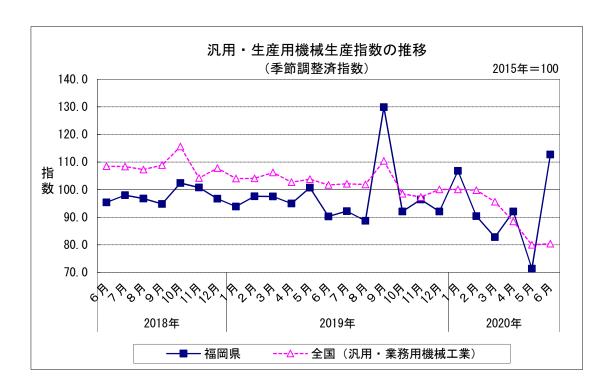
(2015年=100)

		指数	前期比
2018年	7~9月	96. 5	▲ 7.4
2010#	10~12月	100.0	3. 6
	1~3月	96. 3	▲ 3.7
2019年	4~6月	95. 3	▲ 1.0
20194	7~9月	103. 6	8. 7
	10~12月	93. 5	▲ 9.7
2020年	1~3月	93. 3	▲ 0.2
2020#	4~6月	92. 1	▲ 1.3

(2015年=100)

	指数	前年比
2017年	107. 6	8. 2
2018年	101.3	▲ 5.9
2019年	97. 3	▲ 3.9

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



6 輸送機械工業(2020年6月)

(1) 前月比:5か月ぶりの上昇

プラスに寄与した主な品目:四輪自動車、駆動伝導及び操縦装置部品等

(2015年=100)

(2010			
		指数	前月比
	6月	106. 9	▲ 8.7
	7月	113. 4	6. 1
	8月	112. 0	▲ 1.2
2019年	9月	114. 3	2. 1
	10月	111. 0	▲ 2.9
	11月	114. 4	3. 1
	12月	109. 4	▲ 4.4
	1月	115. 8	5. 9
	2月	99. 2	▲ 14.3
2020年	3月	94. 3	▲ 4.9
2020#	4月	63. 7	▲ 32.4
	5月	50. 3	▲ 21.0
	6月	62. 8	24. 9

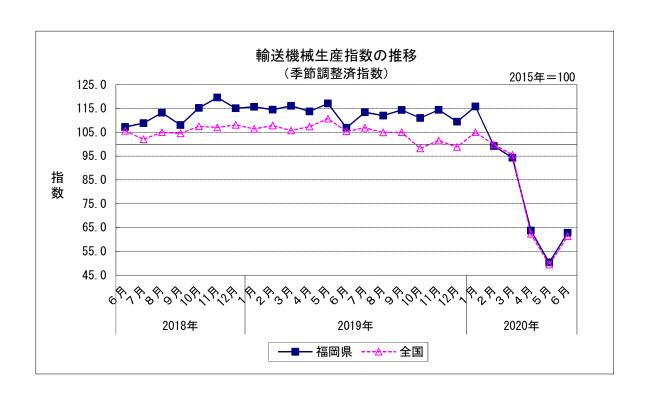
資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」

(2015年=100)

		指数	前期比
2018年	7~9月	110.0	▲ 5.3
2018#	10~12月	116. 6	6. 0
	1~3月	115. 4	▲ 1.0
2019年	4~6月	112. 6	▲ 2.4
20194	7~9月	113. 2	0. 5
	10~12月	111. 6	▲ 1.4
2020年	1~3月	103. 1	▲ 7.6
2020#	4~6月	58. 9	▲ 42. 9

(2015年=100)

	指数	前年比
2017年	110. 2	4. 0
2018年	113. 6	3. 1
2019年	113. 2	▲ 0.4



7 四輪自動車生産台数(九州)(2020年6月)

(1) 前年同月比: 9か月連続の低下

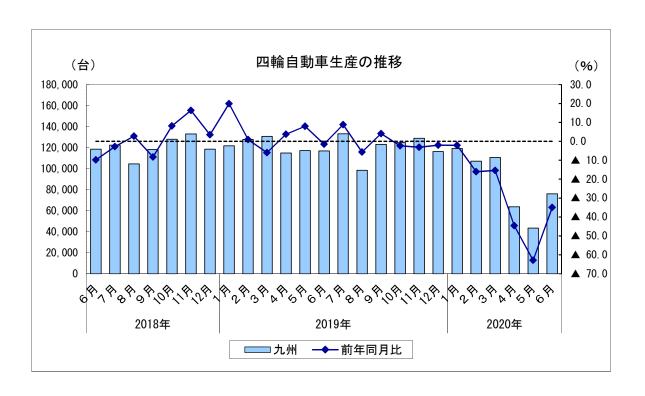
		台数	前年同月比
	6月	116, 882	▲ 1.5
	7月	133, 126	8.8
	8月	98, 495	▲ 5.7
2019年	9月	123, 096	4. 1
	10月	124, 847	▲ 2.4
	11月	128, 868	▲ 3.1
	12月	116, 245	▲ 2.0
	1月	119, 188	▲ 2. 1
	2月	107, 189	▲ 16.1
2020年	3月	110, 569	▲ 15.4
2020#	4月	63, 710	▲ 44.6
	5月	r 43, 493	▲ 62.9
	6月	p 76, 129	▲ 34.9

		台数	前年同期比
2018年	7~9月	345, 101	▲ 3.2
2010#	10~12月	379, 485	9. 3
	1~3月	380, 356	3. 5
2019年	4~6月	348, 996	3. 3
2019#	7~9月	354, 717	2. 8
	10~12月	369, 960	▲ 2.5
2020年	1~3月	336, 946	▲ 11.4
2020#	4~6月	p 183, 332	▲ 47.5

	台数	前年比
2017年	1, 393, 561	3. 1
2018年	1, 429, 995	2. 6
2019年	r 1, 454, 029	1. 7

資料出所:九州経済産業局

※ pは速報値、rは確報値・年間補正値。



生産

8 化学工業(2020年6月)

(1) 前月比:2か月連続の低下

マイナスに寄与した主な品目:ビスフェノールA、触媒 等

(2015年=100)

(2010			
		指数	前月比
	6月	114. 0	1. 4
	7月	113. 9	▲ 0.1
	8月	110. 1	▲ 3.3
2019年	9月	110. 9	0. 7
	10月	105. 3	▲ 5.0
	11月	109. 1	3. 6
	12月	111. 3	2. 0
	1月	114. 4	2. 8
	2月	117. 5	2. 7
2020年	3月	103. 0	▲ 12.3
2020#	4月	104. 5	1. 5
	5月	94. 1	▲ 10.0
	6月	84. 9	▲ 9.8

		指数	前期比
2018年	7~9月	104. 3	7. 3
2018#	10~12月	109. 5	5. 0
	1~3月	109. 0	▲ 0.5
2019年	4~6月	112. 7	3. 4
20194	7~9月	111. 6	▲ 1.0
	10~12月	108. 6	▲ 2. 7
2020年	1~3月	111. 6	2. 8
2020#	4~6月	94. 5	▲ 15.3

(2015年=100)

(2015年=100)

	指数	前年比
2017年	108. 2	4. 8
2018年	104. 0	▲ 3.9
2019年	110. 5	6. 3

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



生産

9 食料品・たばこ工業(2020年6月)

(1) 前月比:4か月連続の低下

マイナスに寄与した主な品目:その他の調味料、砂糖等

(2015年=100)

指数 前月比			
	6月	91. 4	2. 6
	7月	94. 3	3. 2
	8月	94. 3	0. 0
2019年	9月	96. 1	1. 9
	10月	94. 5	▲ 1.7
	11月	92. 9	▲ 1.7
	12月	94. 1	1. 3
	1月	92. 1	▲ 2. 1
	2月	93. 1	1. 1
2020年	3月	92. 7	▲ 0.4
20204	4月	91. 6	▲ 1.2
	5月	87. 5	▲ 4.5
	6月	87. 3	▲ 0.2

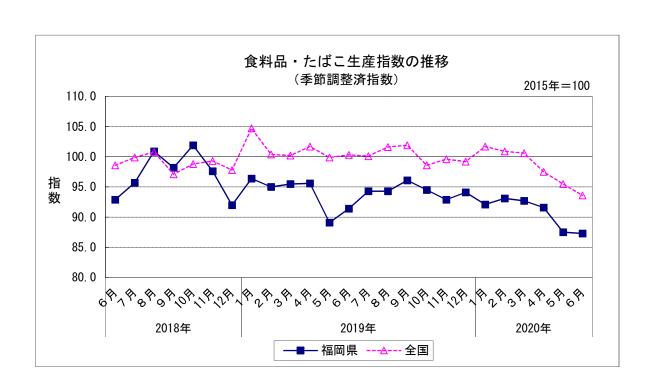
(2015年=100)

		指数	前期比
2018年	7~9月	98. 3	3. 0
20184	10~12月	97. 2	▲ 1.1
	1~3月	95. 6	▲ 1.6
2019年	4~6月	92. 0	▲ 3.8
2019#	7~9月	94. 9	3. 2
	10~12月	93. 8	▲ 1.2
2020年	1~3月	92. 6	▲ 1.3
2020#	4~6月	88. 8	▲ 4. 1

(2015年=100)

	指数	前年比
2017年	99. 5	▲ 2.8
2018年	97. 4	▲ 2. 1
2019年	94. 1	▲ 3.4

資料出所:福岡県調査統計課「鉱工業指数」



10 所定外労働時間(製造業)(2020年6月)

(1) 前年同月比:27か月連続の低下

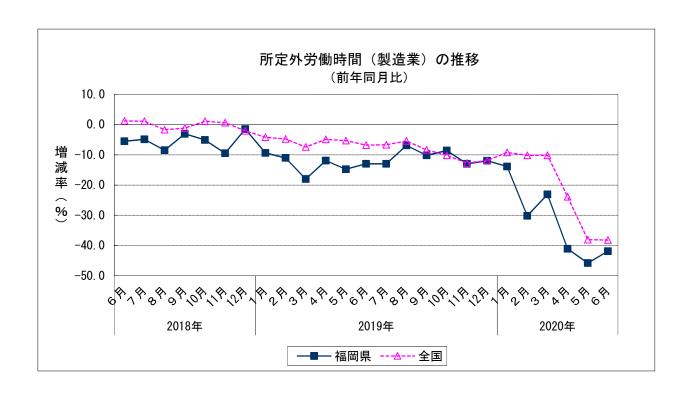
(2015年=100)

		所定外労働時間	指数	前年同月比
	6月	16. 2	86. 6	▲ 13.0
	7月	16. 7	89. 3	▲ 13. 0
	8月	16. 2	86. 6	▲ 6.9
2019年	9月	16. 8	89.8	▲ 10. 2
	10月	17. 0	90. 9	▲ 8.6
	11月	16. 6	88. 8	▲ 13.0
	12月	16.8	89.8	▲ 12.0
	1月	14. 2	75. 9	▲ 13.9
	2月	12. 5	66.8	▲ 30. 2
2020年	3月	13. 0	69. 5	▲ 23.1
2 0 2 0 #	4月	10. 0	53. 5	▲ 41.1
	5月	8. 4	44. 9	▲ 45.8
	6月	9. 4	50. 3	▲ 41.9

	所定外労働時間	前年比
2017年	19. 4	3. 7
2018年	18. 9	▲ 2.6
2019年	16. 7	▲ 11.9

資料出所:

福岡県調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」 対 象:製造業、30人以上の事業所 ※前年同月比、前年比はそれぞれの指数比による。 ※指数は、基準年を更新し、2015年を100と している。



1 輸出通関実績額(2020年7月)

(1) 前年同月比:5か月連続のマイナス

		輸出通関実績額	前年同月比
	7月	453, 332	▲ 3.9
	8月	430, 558	▲ 9.6
 	9月	441. 695	▲ 13. 0
2019年	10月	497, 032	▲ 6.0
	11月	480, 770	▲ 0.5
	12月	500, 710	3.8
	1月	389, 775	4. 2
	2月	425, 174	2. 5
	3月	415, 735	▲ 13. 4
2020年	4月	326, 391	▲ 29.8
	5月	274, 425	▲ 31.4
	6月	343, 278	▲ 25.5
	7月	380, 963	▲ 16.0

		輸出通関実績額	前年同期比
2018年	7~9月	1, 455, 460	4. 8
2010#	10~12月	1, 494, 231	▲ 0.7
	1~3月	1, 269, 129	▲ 1.9
2019年	4~6月	1, 326, 263	▲ 2. 7
20194	7~9月	1, 325, 585	▲ 8.9
	10~12月	1, 478, 512	▲ 1.1
2020年	1~3月	1, 230, 684	▲ 3.0
2020#	4~6月	944, 093	▲ 28.8

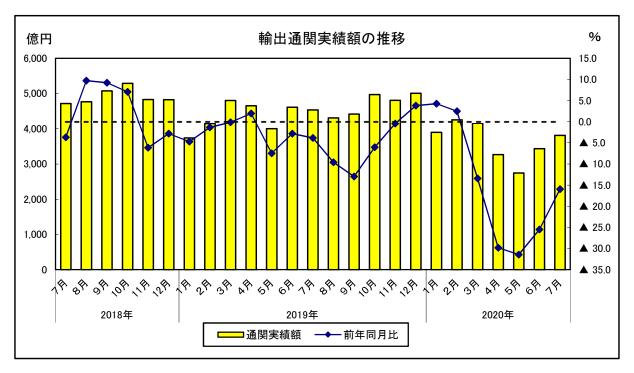
	輸出通関実績額	前年比
2017年	5, 556, 056	23. 2
2018年	5, 606, 988	0. 9
2019年	5, 399, 489	▲ 3.7

資料出所:門司税関、長崎税関「貿易統計」

輸出通関実績額単位:百万円

貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。

福岡県内の港から輸出されたものが計上されており、他県で生産・加工等がされたものも含まれる。



輸出通関実績額の内訳(2020年7月)

(1) 主要品目別前年同月比

プラス : 一般機械、精密機器類 等 マイナス: 電気機器、半導体等電子部品、自動車等、タイヤ・チューブ 鉄鋼、有機化合物

(単位:百万円)

											\ + \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
							実 績	額				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄 鋼	有 機 化合物	精 密 機器類	その他
	7月	453	, 332	104, 826	82, 548	151, 556	48, 983	26, 211	17, 396	9, 230	5, 521	89, 608
	8月	430	558	117, 301	96, 339	125, 840	50, 873	18, 916	23, 596	9, 480	4, 153	80, 398
2019年	9月	441	695	111, 293	91, 054	139, 953	51, 801	19, 386	20, 556	9, 606	5, 139	83, 961
20194	10月	497	032	117, 090	94, 092	166, 942	48, 122	21, 541	20, 579	11, 882	6, 011	104, 865
	11月	480	, 770	99, 999	81, 443	175, 551	59, 964	20, 154	19, 957	10, 527	8, 381	86, 237
	12月	500	, 710	99, 220	78, 784	161, 704	74, 145	20, 656	18, 483	10, 893	5, 642	109, 967
	1月	389	, 775	82, 698		132, 168	40, 628	15, 564	18, 209	9, 186	3, 559	87, 764
	2月	_	, 174	,	68, 764	124, 820	53, 281	21, 489	17, 720	,	,	99, 746
	3月		, 735	,	60, 600		54, 425	20, 971	20, 136	,	8, 680	93, 206
2020年	4月	326	391	74, 432	57, 982	76, 624	41, 843	18, 654	16, 246	9, 882	8, 426	80, 283
	5月		, 425	,		59, 204	37, 328	14, 866	14, 947	6, 599	4, 432	77, 436
	6月		, 278			88, 489	53, 713	15, 196	13, 700	7, 626		85, 400
	7月	380	963	78, 320	63, 277	106, 990	61, 044	12, 336	14, 158	8, 313	7, 359	92, 442

(単位:%)

							前年同] 月 比				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄 鋼	有 機 化合物	精 密機器類	その他
	7月	A	3. 9	11. 3	14. 6	6. 4	▲ 32. 4	15. 9	1 1.8	4. 2	▲ 30.3	▲ 13. 2
	8月	A	9.6	12. 7	16. 8	▲ 8.5	▲ 37. 5	▲ 15. 4	▲ 0.0	▲ 32. 2	▲ 6.4	▲ 9.7
2019年	9月		13.0	▲ 7.4	▲ 0.6	▲ 3.4	▲ 35. 9	1. 3	▲ 14. 7	▲ 13. 9	▲ 38.7	▲ 15. 2
2019#	10月		6.0	2. 8	6. 2	▲ 0.6	▲ 40. 1	▲ 7.4	▲ 5.9	▲ 11.1	▲ 14. 9	3. 6
	11月		0.5	2. 4	10. 3	11. 1	▲ 18.3	▲ 10.5	▲ 14. 5	▲ 5.3	70. 2	▲ 6.3
	12月		3.8	24. 8	31. 2	▲ 2.0	17. 8	▲ 8.6	▲ 13. 2	▲ 11.3	21. 2	▲ 3.6
	1月		4. 2	7. 3	12. 7	15. 1	▲ 20.5	▲ 10.3	▲ 8.3	7. 0	▲ 8.7	8. 2
	2月		2. 5	22. 7	28. 2	1.0	▲ 26. 1	▲ 2.6	▲ 10.9	26. 4	5. 2	12. 3
	3月		13.4	▲ 15. 4	▲ 14. 7	▲ 8.8	▲ 29. 3	▲ 11.6	▲ 19.0	▲ 6.1	46. 4	▲ 9.5
2020年	4月	lack	29.8	▲ 21.8	▲ 20. 1	▲ 42.4	4 0.0	▲ 32. 2	▲ 12.8	▲ 6.5	30. 6	▲ 22.8
	5月	lack	31.4	▲ 29. 1	▲ 27. 7	▲ 51.1	▲ 26. 2	▲ 35. 2	▲ 37. 1	▲ 15.3	6. 0	▲ 9.8
	6月		25. 5	▲ 27. 3	▲ 23.6	▲ 37.3	▲ 5.2	▲ 37.8	▲ 39.5	▲ 14. 2	42. 6	▲ 16.9
	7月	•	16.0	▲ 25.3	▲ 23.3	▲ 29.4	24. 6	▲ 52. 9	▲ 18.6	▲ 9.9	33. 3	3. 2

(単位:百万円)

Γ							実 績	額				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄 鋼	有 機 化合物	精 密 機器類	その他
Γ	2017年	5, 556	6, 056	1, 093, 881	832, 901	1, 757, 279	909, 836	255, 095	272, 884	127, 939	78, 425	1, 060, 717
Г	2018年	5, 606	5, 988	1, 089, 316	824, 049	1, 696, 528	906, 217	268, 292	269, 766	137, 119	74, 093	1, 165, 657
	2019年	5, 399	9, 489	1, 172, 160	923, 881	1, 695, 201	711, 050	264, 877	250, 237	120, 427	64, 875	1, 120, 661

(<u>単位:%)</u>

					前年	比				
	総額	電気機器	半導体等 電子部品	自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄 鋼	有 機 化合物	精 密 機器類	その他
2017年	23. 2	27. 5	28. 9	27. 0	31. 5	5. 1	10. 4	23. 3	5. 9	16. 9
2018年	0. 9	▲ 0.4	▲ 1.1	▲ 3.5	▲ 0.4	5. 2	▲ 1.1	7. 2	▲ 5. 5	9. 9
2019年	▲ 3.7	7. 6	12. 1	▲ 0.1	▲ 21.5	▲ 1.3	▲ 7. 2	▲ 12. 2	▲ 12. 4	▲ 3.9

資料出所:門司税関、長崎税関「貿易統計」 注)自動車等は、自動車及び自動車の部分品貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。 福岡県内の港から輸出されたものが計上されており、他県で生産・加工等がされたものも含まれる。

主要地域別輸出状況(2020年7月)

(1) 前年同月比

アジア:5か月連続のマイナス 北 米:12か月連続のマイナス 西 欧:5か月連続のマイナス

		アジ	ア	中国		韓	玉	台	湾	その他プ	7ジア	北	米	西	欧
		実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
	7月	300, 109	1.0	114, 421	▲ 1.6	50, 704	▲ 4.9	24, 000	2. 4	110, 984	6. 4	82, 433	3. 1	29, 127	18. 5
	8月	290, 533	▲ 6.5	97, 979	▲ 18.1	50, 882	▲ 8.6	21, 493	▲ 8.8	120, 178	7. 3	59, 457	▲ 26. 7	22, 758	▲ 10.0
2019年	9月	297, 786	▲ 13.6	106, 659	▲ 12. 7	52, 188	▲ 28.2	25, 610	▲ 2.2	113, 330	▲ 8.4	58, 298	▲ 23. 2	28, 520	▲ 2.2
20194	10月	312, 443	▲ 10.8	117, 792	▲ 14.0	45, 804	▲ 29. 7	27, 509	▲ 1.8	121, 338	1.0	88, 311	▲ 4.4	24, 161	▲ 8.3
	11月	313, 980	0.6	124, 970	9. 6	45, 720	▲ 30.9	31, 775	20. 6	111, 516	5.8	81, 849	▲ 9.3	30, 229	15. 2
	12月	327, 123	13. 9	138, 941	33. 8	50, 877	1 0.7	30, 470	8. 1	106, 834	8. 7	79, 570	▲ 13. 2	34, 204	23. 2
	1月	237, 587	1.1	85, 971	14. 0	40, 731	▲ 23. 2	20, 419	4. 3	90, 466	4. 1	71, 050	▲ 2.8	28, 915	28. 3
	2月	280, 748	5. 2	106, 107	▲ 0.4	44, 739	▲ 1.4	25, 267	18. 0	104, 636	12.0	65, 158	▲ 9.2	32, 945	7. 6
	3月	274, 494	▲ 11.0	108, 769	▲ 1.0	46, 440	▲ 28.9	27, 330	2. 0	91, 955	▲ 13.5	58, 669	▲ 33.4	26, 885	▲ 8.3
2020年	4月	248, 465	▲ 21.2	88, 079	▲ 19.0	48, 878	▲ 24. 7	26, 661	15. 4	84, 847	▲ 28.4	32, 141	▲ 60.5	15, 769	▲ 43.1
	5月	218, 486	▲ 17.6	90, 721	▲ 10.1	26, 796	4 44. 7	25, 013	23. 0	75, 956	▲ 20.3	20, 268	▲ 65.5	11, 536	▲ 61.1
	6月	267, 922	▲ 9.0	120, 940	10. 5	41, 869	▲ 15.6	28, 703	24. 8	76, 409	▲ 32.1	22, 313	▲ 71.5	17, 725	▲ 41.7
	7月	295, 729	▲ 1.5	138, 900	21. 4	49, 576	▲ 2.2	26, 074	8. 6	81, 180	▲ 26.9	34, 057	▲ 58.7	16, 038	4 4.9

ſ		アジ	ア	中国		韓	国	台	湾	その他を	7ジア	北	米	西	欧
		実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
Γ	2017年	3, 367, 622	23. 8	1, 099, 034	19. 2	899, 705	40. 8	315, 912	6. 6	1, 052, 971	22. 0	1, 074, 194	50. 5	440, 067	8. 5
	2018年	3, 537, 892	5. 1	1, 307, 323	19. 0	726, 556	▲ 19. 2	320, 075	1. 3	1, 183, 939	12. 4	925, 401	▲ 13.9	391, 801	▲ 11.0
	2019年	3, 526, 923	▲ 0.3	1, 311, 757	0. 3	622, 955	▲ 14.3	295, 065	▲ 7.8	1, 297, 145	9. 6	901, 393	▲ 2.6	339, 230	▲ 13.4

	2020	0年		アジ	ア	中国		韓	国	台	湾	その他で	7ジア	北	米	西	欧
	6 F	₹		実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
総			額	267, 922	▲ 9.0	120, 940	10. 5	41, 869	▲ 15.6	28, 703	24. 8	76, 409	▲ 32. 1	22, 313	▲ 71.5	17, 725	▲ 41.7
電	気	機	器	63, 868	▲ 27. 1	7, 610	▲ 29.3	10, 102	▲ 17.6	3, 152	14. 8	43, 005	▲ 30.5	3, 645	▲ 23.3	4, 243	▲ 22.0
		尊 体子 部		55, 449	▲ 22. 9	3, 738	▲ 23.6	8, 985	▲ 7. 0	1, 884	▲ 12. 1	40, 841	▲ 26.1	1, 173	4 0.3	1, 759	▲ 30.0
自	動	車	等	74, 944	11.0	62, 055	26. 3	2, 629	▲ 62.9	8, 013	35. 4	2, 247	▲ 58.3	3, 147	▲ 93.4	1, 435	▲ 84.8
-	般	機	械	41, 257	4. 9	23, 633	4. 5	8, 539	22. 1	4, 619	123. 7	4, 465	▲ 41.8	6, 423	▲ 31.7	3, 970	▲ 17.8
タイ	ヤ・ラ	チュ-	- ブ	3, 028	▲ 24.9	922	▲ 6.1	345	▲ 46.4	113	▲ 14.6	1, 647	▲ 27.5	2, 051	▲ 52.6	1, 338	▲ 43.8
鉄			鋼	9, 833	▲ 34.0	3, 163	26. 1	579	▲ 77.0	997	114. 1	5, 093	▲ 45.8	491	▲ 62.5	676	▲ 16.4
有	機化	: 合	物	4, 921	▲ 33.6	1, 289	▲ 37.6	1, 329	▲ 26.5	537	▲ 25.6	1, 766	▲ 37.4	722	27. 2	1, 387	131.0
精	密機	と 器	類	6, 515	41. 9	1, 049	▲ 20.4	3, 957	267. 3	1, 123	1. 2	387	▲ 64.5	137	434. 3	137	▲ 6.9
そ	σ,)	他	63, 557	▲ 8.0	21, 219	5. 5	14, 388	▲ 16.4	10, 149	3. 1	17, 801	▲ 18.8	5, 697	▲ 43.7	4, 538	▲ 32.9

																		_, 1
	20)20生	Ŧ.		アジ	ア	中国	E	韓	玉	台	湾	その他プ	アジア	北	米	西	欧
		7月			実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
総				額	295, 729	▲ 1.5	138, 900	21. 4	49, 576	▲ 2.2	26, 074	8. 6	81, 180	▲ 26.9	34, 057	▲ 58.7	16, 038	▲ 44.9
電	気		幾	器	71, 246	▲ 23.7	9, 032	▲ 10.9	14, 995	▲ 5.4	3, 097	▲ 2.6	44, 122	▲ 31.3	3, 032	▲ 39.2	3, 603	▲ 28.0
	半電	導子	体部	等品	61, 313	▲ 22.6	4, 304	▲ 10.9	13, 538	▲ 1.5	2, 138	▲ 12. 2	41, 333	▲ 29.0	304	▲ 72.6	1, 654	▲ 23.5
自	動	1	車	等	83, 756	7. 3	69, 786	10. 3	4, 288	▲ 30.9	6, 968	36. 9	2, 714	▲ 22.7	13, 429	▲ 73.4	1, 242	▲ 82.9
-	般	ł	幾	械	48, 210	60. 6	31, 062	123. 7	8, 977	94. 5	2, 957	▲ 39.9	5, 213	▲ 21.0	6, 201	▲ 38.3	3, 593	▲ 40.1
タイ	ヤ	・チ	ュー	-ブ	2, 001	▲ 58.8	828	▲ 20.2	132	▲ 89.0	53	▲ 59.0	988	▲ 60.3	1, 747	▲ 65.0	1, 071	▲ 58.0
鉄				鋼	9, 172	▲ 34.6	3, 815	11.0	1, 209	▲ 20.3	838	47. 9	3, 310	▲ 61.1	1, 807	606. 2	501	▲ 33.8
有	機	化	合	物	6, 028	▲ 20.4	1, 697	▲ 30.8	1, 133	▲ 46. 3	523	47. 3	2, 675	0.7	593	21. 2	950	27. 4
精	密	機	器	類	7, 009	35. 8	1, 454	10.8	2, 939	41. 3	1, 049	26. 8	1, 567	66. 7	36	▲ 55.0	293	9. 6
そ		の		他	68, 307	2. 0	21, 225	12. 3	15, 902	▲ 7.2	10, 589	18. 6	20, 591	▲ 6.6	7, 213	▲ 34.9	4, 785	▲ 26.8

資料出所:門司税関、長崎税関「貿易統計」

軍位・日が日 貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。 福岡県内の港から輸出されたものが計上されており、他県で生産・加工等がされたものも含まれる。 ※中国は香港及びマカオを含まない。

4 輸入通関実績額(2020年7月)

(1) 前年同月比:12か月連続のマイナス

		輸入通関実績額	前年同月比
	7月	245, 431	2. 3
	8月	209, 171	▲ 10.1
2019年	9月	217, 055	▲ 9.5
20194	10月	231, 138	▲ 13. 7
	11月	220, 614	▲ 14.5
	12月	216, 068	▲ 8.4
	1月	236, 784	▲ 4.3
	2月	162, 411	▲ 22.3
	3月	212, 204	▲ 7.4
2020年	4月	203, 719	▲ 7.3
	5月	178, 526	▲ 26.2
	6月	178, 232	▲ 19.5
	7月	182, 910	▲ 25.5

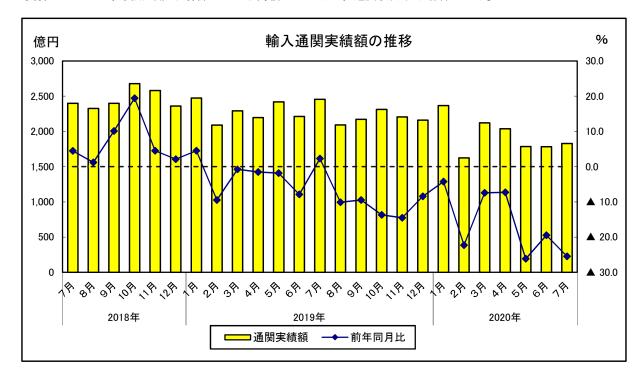
		輸入通関実績額	前年同期比
2018年	7~9月	712, 362	5. 2
20184	10~12月	761, 981	8. 5
	1~3月	685, 618	▲ 1.9
2019年	4~6月	682, 811	▲ 3.8
20194	7~9月	671, 657	▲ 5.7
	10~12月	667, 820	▲ 12.4
2020年	1~3月	611, 399	▲ 10.8
20204	4~6月	560, 477	▲ 17. 9

	輸入通関実績額	前年比
2017年	2, 712, 866	13. 5
2018年	2, 882, 570	6. 3
2019年	2, 707, 905	▲ 6. 1

資料出所:門司税関、長崎税関「貿易統計」

輸入通関実績額単位:百万円

貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。



輸入通関実績額の内訳(2020年7月)

(1) 主要品目別前年同月比

プラス : 液化天然ガスマイナス: 電気機器、半導体等電子部品、食料品及び動物、一般機械、石炭自動車の部分品、鉄鋼 等

(単位:百万円)

											\ + 4 .	
							実 績	額				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	食 料 品 及び動物	一般機械	液化天然ガス	石 炭	自動車 の 部分品	鉄 鋼	その他
	7月	245,	431	60, 450	24, 293	27, 344	18, 420	5, 220	10, 713	14, 118	8, 048	101, 119
	8月		171	48, 882			14, 614		6, 517	11, 237	6, 148	90, 041
2019年	9月	217,	055	53, 739	22, 106	24, 710	15, 249	1, 795	8, 202	13, 372	5, 980	94, 007
20194	10月		138				14, 303		8, 743	13, 917	7, 322	102, 517
	11月	220,	614	53, 369	21, 638	24, 648	15, 866	3, 962	8, 285	14, 514	6, 281	93, 689
	12月	216,	068	52, 549			15, 239	6, 713	7, 284	10, 842	5, 582	92, 233
	1月	236,	784			24, 803	16, 877		7, 648	13, 377	7, 474	102, 506
	2月	162,	411	40, 472		20, 565	10, 780		4, 390	8, 514	5, 247	69, 127
	3月	212,	204	,	,		15, 095		6, 196	11, 168	4, 668	88, 421
2020年	4月		719	,			14, 893		6, 896	8, 223	6, 017	91, 331
	5月		526				13, 712		4, 822	4, 179	4, 513	79, 854
	6月	178,	232	39, 779		27, 527	15, 613		4, 731	3, 918	3, 950	79, 414
	7月	182,	910	42, 859	23, 392	25, 255	14, 474	5, 853	4, 845	5, 047	5, 783	78, 795

(単位:%)

							前年同	〕月 比				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	食料品 及び動物	一般機械	液化天然ガス	石 炭	自動車 の 部分品	鉄 鋼	その他
	7月		2. 3	10.0	8. 2	5. 8	▲ 8.9	▲ 24.8	30.8	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.0
	8月		10. 1	▲ 4.7	▲ 3.7	5. 5	▲ 21.4	▲ 39.8	▲ 15.6	▲ 12. 2	▲ 13.3	▲ 10. 2
2019年	9月		9.5	▲ 6.1	▲ 1.3	2. 9	▲ 8.5	▲ 84. 5	▲ 4.2	▲ 10.6	▲ 30.5	▲ 4.3
2019#	10月		13. 7	▲ 6.6	▲ 2.9	▲ 10.1	▲ 24.6	▲ 59.3	3. 4	▲ 9.2	▲ 13.8	▲ 14.5
	11月		14. 5	▲ 11.3	▲ 16. 7	▲ 9.3	▲ 35.8	▲ 21.0	▲ 35.0	0. 9	▲ 20.3	▲ 11. 7
	12月		8.4	▲ 7.5	▲ 5.9	▲ 3.6	▲ 7.7	▲ 39.4	▲ 20.9	▲ 15.0	▲ 13. 7	▲ 4.5
	1月		4.3	▲ 1.1	4. 1	▲ 10.6	▲ 7.5	73. 7	▲ 29. 7	▲ 9.7	▲ 0.7	▲ 3.7
	2月		22. 3	▲ 12.8		▲ 21.1	▲ 30.3	▲ 59.0	▲ 49.1	▲ 26. 7	▲ 18. 1	▲ 19.9
	3月		7.4	0. 9	20. 1	▲ 14.1	▲ 5.5	4. 3	▲ 32. 3	▲ 4.0	▲ 44. 7	▲ 6. 2
2020年	4月		7.3	▲ 8.4	4. 4	▲ 11.5	▲ 0.7	75. 4	▲ 8.8	▲ 19. 7	▲ 25. 7	▲ 4.7
	5月		26. 2	▲ 26.3	7. 9	▲ 12. 9	▲ 28.8	▲ 24.0	▲ 60.5	▲ 66.2	▲ 37. 2	▲ 20.0
	6月		19.5	▲ 24.0	3. 7	2. 3	▲ 16.3	▲ 32.4	▲ 49. 7	▲ 69.3	▲ 38.6	▲ 11.7
	7月		25. 5	▲ 29. 1	▲ 3.7	▲ 7.6	▲ 21.4	12. 1	▲ 54.8	▲ 64.3	▲ 28.1	▲ 22. 1

(単位:百万円)

ſ							実 績	額				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	食 料 品 及び動物	一般機械	液化天然 ガ ス	石 炭	自動車 の 部分品	鉄 鋼	その他
ſ	2017年	2, 712	2, 866	632, 721	269, 325	299, 353	209, 247	111, 894	89, 250	177, 666	86, 430	1, 106, 306
I	2018年	2, 882	2, 570	634, 846	262, 628	325, 314	213, 652	129, 996	115, 605	167, 016	91, 227	1, 204, 912
	2019年	2, 707	7, 905	628, 774	257, 459	326, 527	196, 317	67, 565	107, 597	151, 408	83, 462	1, 146, 255

(単位・%)

_											\ T	·1 <u>보 : %</u> 0/
							前 年	比				
		総	額	電気機器	半導体等 電子部品	食 料 品 及び動物	一般機械	液化天然 ガ ス	石 炭	自動車 の 部分品	鉄 鋼	その他
Г	2017年		13. 5	16. 3	14. 4	4. 1	8. 0	9. 3	28. 1	13. 6	31.6	13. 9
	2018年		6. 3	0. 3	▲ 2.5	8. 7	2. 1	16. 2	29. 5	▲ 6.0	5. 6	8. 9
	2019年		6. 1	▲ 1.0	▲ 2.0	0. 4	▲ 8.1	▲ 48.0	▲ 6.9	▲ 9.3	▲ 8.5	▲ 4.9

資料出所:門司税関、長崎税関「貿易統計」 貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。

主要地域別輸入状況(2020年7月)

(1) 前年同月比

アジア:12か月連続のマイナス 北 米:4か月連続のマイナス 西 欧:7か月連続のマイナス

		アジ	7 1									北	<u> </u>	西	RΦ
		, , ,	,	中国	<u> </u>	韓	玉	台	湾	その他	アジア	16	^	29	
		実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
	7月	180, 282	6. 2	80, 087	8. 9	20, 339	2. 8	25, 935	1.7	53, 922	6. 0	18, 512	▲ 8.7	12, 365	▲ 10.7
	8月	152, 471	▲ 10.8	67, 219	▲ 7.6	15, 769	▲ 15.7	20, 969	▲ 13.0	48, 513	▲ 12.4	14, 502	▲ 14.5	13, 192	▲ 3.4
2019年	9月	162, 182	▲ 7.2	73, 715	▲ 6.3	17, 596	4. 4	21, 655	▲ 15.1	49, 215	▲ 8.4	15, 715	▲ 11.4	13, 825	10. 7
20194	10月	168, 150	▲ 11.3	72, 296	▲ 10.4	18, 361	▲ 3.2	23, 425	▲ 17.1	54, 069	▲ 12. 3	16, 600	▲ 28.7	19, 321	▲ 3.6
	11月	160, 483	▲ 13. 2	73, 064	▲ 10. 7	16, 788	▲ 11.5	22, 099	▲ 23.6	48, 533	▲ 12.0	17, 169	▲ 10.6	15, 022	▲ 25.2
	12月	162, 144	▲ 9.5	71, 896	▲ 4.4	18, 066	▲ 7.0	21, 893	▲ 17.4	50, 290	▲ 13.4	13, 976	▲ 14. 2	12, 662	6.8
	1月	177, 974	▲ 3.2	84, 331	3. 6	16, 079	▲ 5.9	24, 276	▲ 7.2	53, 288	▲ 10.0	15, 515	▲ 14. 7	13, 193	▲ 18.7
	2月	120, 143	▲ 22.4	31, 828	4 4.0	15, 771	▲ 5.0	22, 864	0.4	49, 680	▲ 15.4	11, 053	▲ 25. 1	11, 465	▲ 9.2
	3月	160, 815	▲ 4.9	63, 755	▲ 9.4	18, 612	0. 7	24, 114	23. 4	54, 334	▲ 10.5	15, 303	7. 4	11, 034	▲ 9.9
2020年	4月	156, 276	▲ 3.0	77, 394	4. 8	14, 105	▲ 20.3	24, 296	7.4	40, 482	▲ 13.8	14, 437	▲ 25. 7	10, 074	▲ 3.4
	5月	132, 239	▲ 20.1	66, 341	▲ 15. 7	11, 720	▲ 28.7	22, 607	19. 1	31, 571	▲ 38.5	16, 715	▲ 17. 7	9, 784	▲ 30.1
	6月	131, 000	▲ 20.0	62, 636	▲ 15.8	12, 062	▲ 29.1	22, 310	8. 2	33, 993	▲ 34. 2	14, 743	▲ 13.6	9, 484	▲ 33.2
	7月	136, 914	▲ 24. 1	62, 040	▲ 22.5	12, 904	▲ 36.6	23, 769	▲ 8.4	38, 201	▲ 29.2	12, 300	▲ 33.6	8, 574	▲ 30.7

Г		アジ	ア	中国	<u> </u>	韓	国	台	湾	その他	アジア	北	米	西	欧
		実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
	2017年	1, 986, 203	10.0	841, 736	6. 6	213, 085	2. 9	303, 839	27. 6	627, 543	10. 2	195, 074	22. 7	159, 542	2. 6
	2018年	2, 072, 098	4. 3	883, 735	5. 0	222, 744	4. 5	305, 198	0.4	660, 421	5. 2	217, 696	11. 6	170, 221	6. 7
	2019年	1, 983, 724	▲ 4.3	873, 751	▲ 1.1	210, 255	▲ 5.6	266, 666	▲ 12.6	633, 052	▲ 4.1	200, 472	▲ 7.9	166, 108	▲ 2.4

2020年	アジ	ア	中国		韓	玉	台	湾	その他	アジア	北	米	西	欧
6月	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前 年 同月比
総額	131, 000	▲ 20.0	62, 636	▲ 15.8	12, 062	▲ 29.1	22, 310	8. 2	33, 993	▲ 34. 2	14, 743	▲ 13.6	9, 484	▲ 33.2
電 気 機 器	38, 717	▲ 20. 2	14, 118	▲ 23.7	2, 218	▲ 16.3	15, 395	14. 6	6, 986	▲ 49.8	241	▲ 83.9	712	▲ 57.9
半導体等電子部品	20, 457	3. 4	4, 639	▲ 13. 4	174	12. 0	15, 123	15. 8	521	▲ 57. 1	75	6. 6	75	207. 9
食料品及び動物	10, 825	▲ 4.7	4, 048	▲ 14.4	1, 281	▲ 1.0	183	▲ 15.3	5, 312	3. 6	6, 670	▲ 3.8	1, 958	▲ 15.0
一 般 機 械	12, 538	▲ 13.5	8, 121	▲ 18. 1	1, 999	14. 8	637	▲ 9.3	1, 782	▲ 16. 7	967	▲ 9.2	1, 983	▲ 28.7
液化天然ガス	0	全減	0	_	0	-	0	-	0	全減	0	-	0	-
石 炭	745	▲ 63.2	557	▲ 21.8	0	-	3	▲ 22.6	185	▲ 85.9	0	-	0	-
自動車の部分品	2, 737	▲ 72.6	1, 224	▲ 75. 1	329	▲ 78.7	30	▲ 55.7	1, 154	▲ 66.8	241	▲ 52.4	515	▲ 26.8
鉄 鋼	2, 036	▲ 36.3	725	56. 3	893	▲ 58.3	217	▲ 23.9	201	▲ 33. 7	30	▲ 81.3	121	▲ 65.1
そ の 他	63, 403	▲ 10.9	33, 843	▲ 3.7	5, 343	▲ 30.1	5, 846	▲ 1.1	18, 372	▲ 18. 2	6, 594	▲ 4.4	4, 195	▲ 34. 2

				$\overline{}$																			
	20	20年			アジ	ア		中国	E		韓	国		台	湾	その	也ア	ジア	北	米	西	欧	
	7	7月			実績額	前同	〕 年 引月比	実績額	前同	「 年]月比	実績額		前 年 司月比	実績額	前 年 同月比	実績額		前 年 司月比	実績額	前 年 同月比	実績額	前同	年 月比
総				額	136, 914	A	24. 1	62, 040	A	22. 5	12, 904	•	36.6	23, 769	▲ 8.4	38, 20	1 ▲	29.2	12, 300	▲ 33.6	8, 574	lack	30. 7
電	気	桡		器	41, 287	▲	26. 9	13, 783		32. 2	1, 372	•	59.3	17, 636	▲ 0.1	8, 49	7 🔺	44.0	401	▲ 79.8	823	\blacktriangle	33.8
		導 子		等品	23, 190	4	4.0	5, 015	•	13. 1	50	•	84. 9	17, 298	0. 9	82	7 .	▲ 8.9	92	11. 5	110		117. 2
食料	品	及て	が動 しょうしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	物	12, 429	4	4.5	4, 467	4	7.6	2, 055		▲ 3.8	234	▲ 18. 7	5, 67	2 .	▲ 1.4	5, 112	▲ 0.3	1, 861	lack	20. 9
-	般	桡	雙	械	11, 990	▲	16. 1	7, 955	4	8.5	1, 545	•	28. 2	537	▲ 27.5	1, 95	3	27.5	602	▲ 67.8	1, 687	lack	16. 2
液(上 天	き然	ガ	ス	0		-	0		-	0		-	0	-		0	-	0	-	0		-
石				炭	1, 435	▲	20. 3	0	1	全減	0		-	1	71. 4	1, 43	4	12. 7	0	全減	0		-
白重	車	の音	『分	品	4, 115	▲	62. 9	2, 107		63.0	386	•	78.1	24	▲ 75.5	1, 59	7	55.0	175	▲ 71.5	267	lack	63.4
鉄				鋼	2, 016	▲	53.0	527		40.0	1, 035	•	60.0	276	11.8	17	8 🔺	68.9	33	260. 6	108	lack	58.3
そ	(の		他	63, 643	▲	19. 7	33, 201		15. 2	6, 510	•	21.8	5, 061	▲ 26. 7	18, 87	0 🔺	24.3	5, 976	▲ 12.5	3, 827	lack	33.6

資料出所:門司税関、長崎税関「貿易統計」

単位:百万円 貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。 福岡県内の港に輸入されたものが計上されており、他県へ移出されるものも含まれる。 ※中国は香港及びマカオを含まない。

1 『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果)

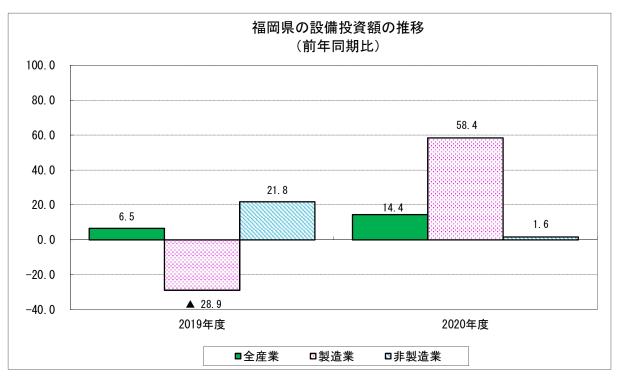
(1) 福岡県の2020年度設備投資見込み 製造業、非製造業ともに前年を上回ることから、全産業では前年を 14.4%上回る見込みとなっている。

(本社ベース)

(対前年同期比、%:金額データ)

_	1 1=				(7 3 13 3 1		
	_		福岡県			北部九州3県	
	法人企業景気予測調査		業	重 別		規模別	
	从八正未泉 X 1	全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
	2019年度	6. 5	▲ 28.9	21. 8	11. 3	▲ 10.5	7. 8
	2020年度	14. 4	58. 4	1. 6	13. 4	17. 9	▲ 7.6

※ソフトウェア投資額を含む、土地購入額を除く。



注)調査の概要

1)調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通し に関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。

2) 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。

3) 調査時点 2020年5月15日

4)対象期間 2020年度は実績見込み。

5) 対象企業数 北部九州 3 県 (福岡県、佐賀県、長崎県) に所在する資本金 1 千万円以上 (ただし、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上) の企業。

対象企業:636社(うち、大企業(資本金10億円以上)137社、中堅企業(1億円以上~

10億円未満) 161社、中小企業(1千万円以上~1億円未満)が338社)。

製造業 170社 非製造業 466社

6) 回収企業数大企業134社 (回収率97.8%)、中堅企業145社 (同90.1%)、中小企業274社 (同81.1%)回収企業 553社 《うち福岡県分 365社 (製造業 84社 非製造業 281社)》

2 建築着工(居住専用住宅等除く) (2020年7月)

(1) 着工床面積

前年同月比: 9か月連続のマイナス

(2) 着工工事費予定額

前年同月比: 9か月連続のマイナス

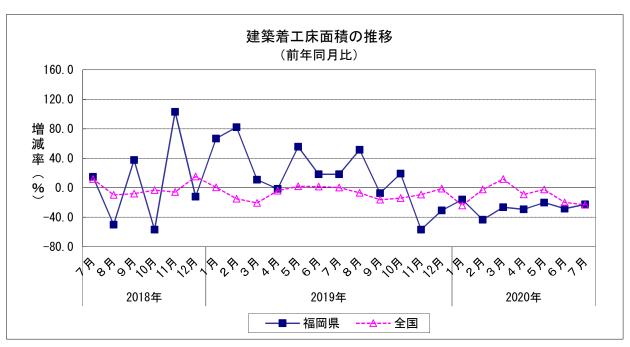
		着工床面積	前年同月比	着工予定額	前年同月比
	7月	191, 055		42, 163	▲ 6.6
	8月	178, 937	51.5	33, 213	91. 6
2019年	9月	186, 134	▲ 7.4	47, 848	13. 0
20194	10月	140, 745	19. 1	32, 142	51.8
	11月	97, 431	▲ 56.9	18, 625	▲ 60.8
	12月	114, 626	▲ 30.9	18, 352	▲ 45. 2
	1月	171, 589	▲ 16.1	38, 938	▲ 26.4
	2月	111, 119	▲ 43.4	22, 734	▲ 41.8
	3月	106, 471	▲ 26.5	26, 755	▲ 16. 1
2020年	4月	117, 216	▲ 29.4	20, 546	▲ 44. 2
	5月	180, 575	▲ 20.2	40, 909	▲ 0.4
	6月	130, 427	▲ 28.4	27, 188	▲ 11.5
	7月	147, 631	▲ 22. 7	33, 279	▲ 21. 1

資料:国土交通省「建築看工統計調査」	
着工床面積単位:m [®]	
着工予定額単位:百万円	
※全建築物計から、居住専用住宅、	

ス主建業物計がら、店住専用はで、 居住専用準住宅、居住産業併用建築物 及び農林水産業用建築物を除いたもの である。

		着工床面積	前年同期比	着工予定額	前年同期比
2018年	7~9月	480, 487	▲ 8.3	104, 819	5. 1
2010	10~12月	510, 133	▲ 11.2	102, 193	▲ 10.1
	1~3月	545, 628	51.0	123, 908	84. 9
2019年	4~6月	574, 471	22. 7	108, 570	29. 9
2019-	7~9月	556, 126	15. 7	123, 225	17. 6
	10~12月	352, 802	▲ 30.8	69, 119	▲ 32.4
2020年	1~3月	389, 179	▲ 28.7	88, 427	▲ 28.6
20204	4~6月	428, 218	▲ 25.5	88, 642	▲ 18.4

	着工床面積	前年比	着工予定額	前年比
2017年	2, 094, 218	▲ 0.9	394, 911	▲ 1.4
2018年	1, 820, 123	▲ 13. 1	357, 578	▲ 9.5
2019年	2, 029, 027	11. 5	424, 821	18. 8



3 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』 (日本銀行福岡支店調査結果)(2020年6月)

(1) 九州・沖縄の2020年度設備投資計画

非製造業は前年度を下回るものの、製造業は前年度を上回ることから、

全産業では前年度を3.9%上回る計画となっている。

規模別にみてみると、大企業、中堅企業は前年度を上回り、中小企業は前年度を 下回る計画となっている。

(対前年同期比、%:金額データ)

		業利	重 別		規模別	
企業短期経済観測調査	全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
2018年度通期	8. 4	11. 6	6. 2	11.0	▲ 10.7	9. 8
2019年度通期	10. 6	21. 3	2. 9	11. 3	2. 0	13. 0
2020年度通期	3. 9	12. 1	▲ 3.0	5. 8	13. 5	▲ 21.2

注) 1)回答期間:5月28日~6月30日

2)対象企業:九州・沖縄の企業 1,123社

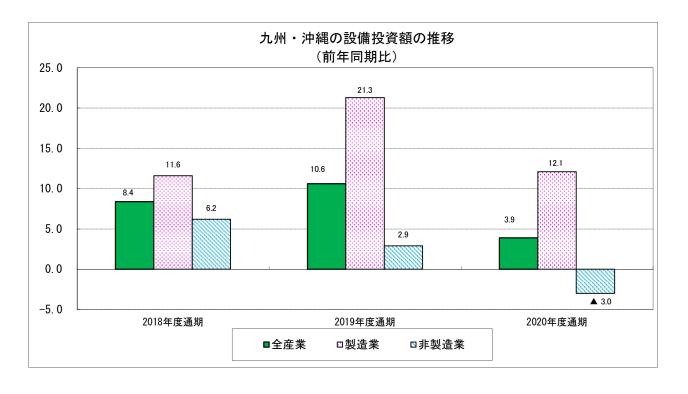
3)含む土地投資額

4)ソフトウェア投資額・研究開発投資額は含まない。

5)2017年6月短観より、企業規模別の上期・下期別の前年比の掲載取り止め。

6)2020年3月短観より、上期・下期別の前年比の掲載が無いため、通期のみ掲載。

	対象	回答	回答率
製造業	378	376	99.5%
非製造業	745	737	98.9%
全産業	1,123	1,113	99.1%



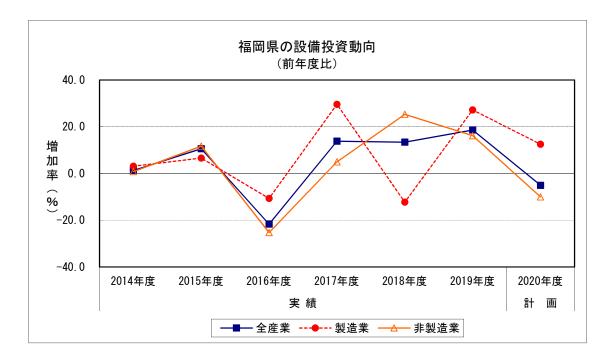
4 『九州地域設備投資計画調査』(日本政策投資銀行調査結果)

(1) 福岡県の2020年度設備投資計画 前年度比 ▲5.1%減(製造業12.5%増、非製造業▲10.0%減) 製造業が増加するものの、非製造業は減少することから、全体では減少に転じる。

福岡県の設備投資動向

(単位:%)

	2014年度 実 績	2015年度 実 績	2016年度 実 績	2017年度 実 績	2018年度 実 績	2019年度 実 績	2020年度 計 画
全産業	1. 3	10. 6	▲ 21.7	13. 8	13. 4	18. 6	▲ 5.1
製 造 業	3. 1	6. 6	▲ 10. 7	29. 6	▲ 12.3	27. 2	12. 5
非製造業	0.8	11. 7	▲ 25.3	5. 0	25. 3	16. 2	▲ 10.0



(参考) 九州の設備投資動向

(単位:%)

		2014年度 実 績	2015年度 実 績	2016年度 実 績	2017年度 実 績	2018年度 実 績	2019年度 実 績	2020年度 計 画
1	全産業	3. 4	6. 6	▲ 4.2	11. 5	17. 6	9.8	▲ 1.8
	製 造 業	20. 8	0. 4	▲ 8.6	16. 1	11. 6	1. 6	13. 1
	非製造業	▲ 2.9	9. 5	▲ 2. 2	7. 2	22. 6	15. 7	▲ 10.6

注)調査の概要

1) 調査期間 2020年5月28日から6月22日まで

2) 対象企業 全産業(但し、金融保険業等を除く)に属する原則資本金1億円以上の企業 回答会社数 460社

3)調査方法 個別企業に対するアンケート方式

1 『法人企業景気予測調査』(財務省福岡財務支局調査結果)

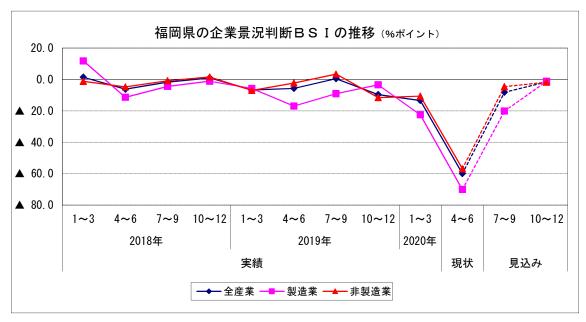
(1) 福岡県の企業景況判断 (2020年4~6月期)

全産業 : 「下降」超幅が拡大している 製造業 : 「下降」超幅が拡大している 非製造業: 「下降」超幅が拡大している

(原数値)

(冰妖性)	(原致恒)								
			景況判と	新BSI(社	国岡県)	景況料	判断BSI	(北部九州 3	3県)
:+ 1.4	**早生之间	油木		業種別				規模別	
本人正	法人企業景気予測調査 		全産業	製造業	非製造業	全産業	大企業	中堅企業	中小企業
	1~3月期		1.4	11. 8	▲ 1.2	0.0	2. 0	2. 2	▲ 2.3
2010年	4~6月期		▲ 6.2	▲ 11.4	▲ 4.8	▲ 6.7	▲ 2.7	▲ 8.3	▲ 7.6
20184	2018年 7~9月期		▲ 1.7	▲ 4.5	▲ 0.9	▲ 1.0	0. 7	4. 8	▲ 5.4
	10~12月期		1.0	▲ 1.1	1. 5	1. 3	0. 7	7. 4	▲ 2.4
	1~3月期	実績	▲ 6. 7	▲ 5.7	▲ 7.0	▲ 6.4	▲ 6.0	▲ 2.6	▲ 9.0
2019年	4~6月期		▲ 5.7	▲ 17. 0	▲ 2.3	▲ 5.5	0.8	▲ 5.0	▲ 8.7
20194	7~9月期		0. 5	▲ 9.1	3. 4	▲ 3.0	0. 0	▲ 1.3	▲ 5.3
	10~12月期		▲ 9.7	▲ 3.4	▲ 11.6	▲ 8.8	▲ 3.8	▲ 14.4	▲ 8.1
	1~3月期		▲ 13. 4	▲ 22. 5	▲ 10.6	▲ 15.4	▲ 3.9	▲ 16.6	▲ 20.0
2020年	4~6月期	現状	▲ 60.0	▲ 70. 2	▲ 56.9	▲ 58.8	▲ 53. 7	▲ 55.2	▲ 63. 1
20204	7~9月期	見込み	▲ 8.2	▲ 20.2	▲ 4.6	▲ 13. 7	▲ 6.0	▲ 14.5	▲ 17. 2
	10~12月期	元之の	▲ 1.6	▲ 1.2	▲ 1.8	▲ 1.8	6. 0	0.0	▲ 6.6

※BSI=「上昇」-「下降」社数の構成比



- 注)調査の概要
- 1)調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通し に関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。
- 2) 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。
- 3) 調査時点 2020年5月15日
- 4) 対象企業数 北部九州3県(福岡県、佐賀県、長崎県)に所在する資本金1千万円以上(ただし、電気・ガス・ 水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上)の企業。

対象企業:636社(うち、大企業(資本金10億円以上)137社、中堅企業(1億円以上~

10億円未満) 161社、中小企業(1千万円以上~1億円未満)が338社)。

製造業 170社 非製造業 466社

5) 回収企業数 大企業134社(回収率97.8%)、中堅企業145社(同90.1%)、中小企業274社(同81.1%) 回収企業 553社 《うち福岡県分 365社(製造業 84社 非製造業 281社)》

2 『中小企業景況調査』(中小企業基盤整備機構調査結果)

(1) 中小企業の業況判断DI (2020年4~6月期)

ア 全産業 ▲60.1、前期から40.4ポイント マイナス幅が拡大

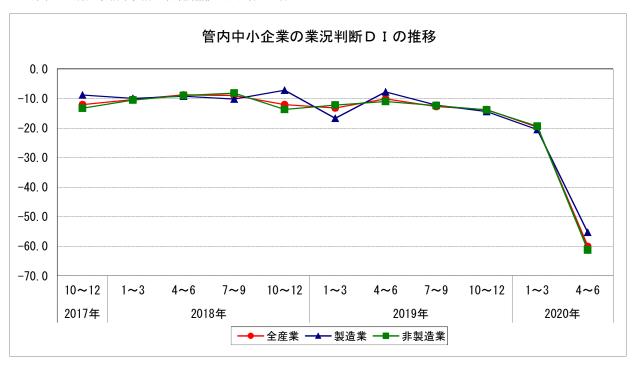
イ 製造業 ▲55.3、前期から34.8ポイント マイナス幅が拡大

非製造業 ▲61.3、前期から41.9ポイント マイナス幅が拡大

前期比(季節調整値)

			全産業	製造業	非製造業
2017年	10~12月期		▲ 12. 1	▲ 8.8	▲ 13. 3
	1~3月期		▲ 10.4	▲ 10.0	▲ 10.5
2018年	4~6月期		▲ 8.8	▲ 9.2	▲ 9.0
	7~9月期	結果	▲ 9.0	▲ 10. 2	▲ 8.2
	10~12月期		▲ 12. 1	▲ 7.2	▲ 13. 7
	1~3月期		▲ 13. 2	▲ 16. 7	▲ 12. 2
2019年	4~6月期		▲ 10.1	▲ 7.8	▲ 11.0
20194	7~9月期		▲ 12. 7	▲ 12. 2	▲ 12. 4
	10~12月期		▲ 13.8	▲ 14. 4	▲ 13.9
2020年	1~3月期		▲ 19. 7	▲ 20.5	▲ 19.4
	4~6月期		▲ 60. 1	▲ 55.3	▲ 61.3

※毎年4-6月期に、前年以前の季節調整値の入れ替えを行っている



資料:第160回中小企業景況調查(福岡県分)

1)調査時点 2020年6月1日

2)対象期間 2020年4-6月期の業況判断

3) 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

3 『福岡県中小企業動向調査(小企業編)』 (日本政策金融公庫福岡支店調査結果)

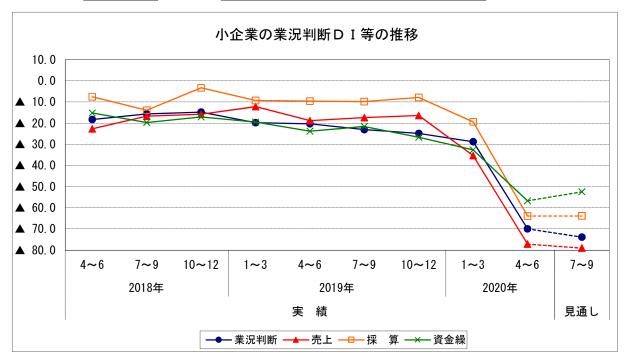
(1) 2020年4~6月期の概況

前期に比べ、業況判断DIはマイナス幅が41.2ポイント拡大し、売上DIは41.8ポイント拡大した。

(2) 2020年7~9月期の見通し

今期に比べ、業況判断DIはマイナス幅が3.9ポイント拡大し、売上DIは1.9ポイント拡大する見通しとなっている。

			業況判断	売上	採算	資金繰
	4~6月期		▲ 18.3	▲ 22.7	▲ 7.6	▲ 15. 2
2018年	7~9月期		▲ 15. 7	▲ 16.7	▲ 13.9	▲ 19. 7
	10~12月期		▲ 14.8	▲ 15.8	▲ 3.3	▲ 17. 1
1~3	1~3月期	実績	▲ 19.8	▲ 12. 2	▲ 9.3	▲ 19.5
2019年	4~6月期	夫 棋	▲ 20.3	▲ 18.8	▲ 9.6	▲ 23.8
20194	7~9月期		▲ 23. 1	▲ 17.4	▲ 9.8	▲ 21.6
	10~12月期		▲ 24.9	▲ 16.4	▲ 7.9	▲ 26. 7
	1~3月期		▲ 28.8	▲ 35.4	▲ 19.4	▲ 32. 7
2020年	4~6月期		▲ 70.0	▲ 77.2	▲ 63.9	▲ 56.7
	7~9月期	見通し	▲ 73.9	▲ 79.1	▲ 63.9	▲ 52.5



注)調査の概要

- 1) 調査時点 2020年6月中旬
- 2) 調査対象 日本政策金融公庫福岡県内取引先370企業
- 3) 有効回答数 224企業 (有効回答率60.5%)

製造業(従業員20人未満)23企業、卸売業(同10人未満)24企業、小売業(同10人未満)57企業、 飲食店・宿泊業(同10人未満)33企業、サービス業(同20人未満)51企業、建設業(同20人未満)29企業、 その他(同20人未満)7企業

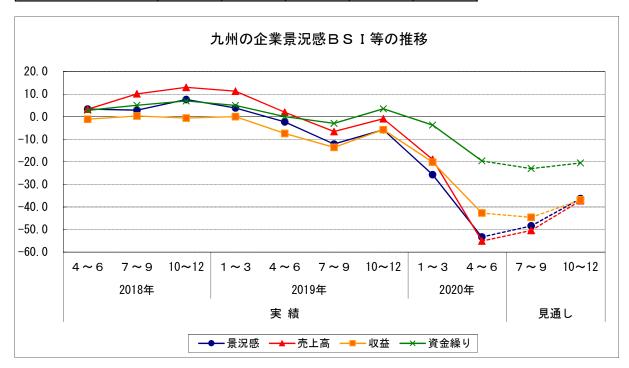
4 『九州の経営動向調査』 (西日本シティ銀行調査結果)

(1) 2020年4~6月期の概況(前回調査比)

ア 景 況 感: 27.6ポイント悪化、「悪化」超幅が拡大した。 イ 売 上 高: 36.2ポイント悪化、「減少」超幅が拡大した。 ウ 収 益: 22.6ポイント悪化、「減少」超幅が拡大した。 エ 資金繰り: 15.9ポイント悪化、「悪化」超幅が拡大した。

(単位:%)

						(単位: %)
			景況感	売上高	収益	資金繰り
	4~6月期		3. 4	3. 3	▲ 1.1	2. 8
2018年	7~9月期		2. 9	10. 1	0. 3	5. 1
	10~12月期		7. 6	13. 0	▲ 0.6	7. 0
	1~3月期		3. 9	11. 3	0. 0	5. 0
	4~6月期	実績	▲ 2.3	2. 0	▲ 7.4	0.0
20194	7~9月期		▲ 12. 1	▲ 6.6	▲ 13. 6	▲ 2.9
	10~12月期		▲ 5.8	▲ 0.9	▲ 5.7	3. 5
	1~3月期		▲ 25. 7	▲ 18. 9	▲ 20. 1	▲ 3.7
2020年	4~6月期		▲ 53.3	▲ 55. 1	▲ 42. 7	▲ 19.6
	7~9月期	見通し	▲ 48. 4	▲ 50.4	▲ 44.6	▲ 23.0
	10~12月期	元旭し	▲ 36.3	▲ 37. 2	▲ 36. 9	▲ 20.5



注)調査の概要

- 1) 調査対象:株式会社西日本シティ銀行の主要取引先594社(今回の回答社数347社,回答率58.4%) 地域別回答企業:福岡県299社(構成比86.2%)、福岡県外九州各県48社(同13.8%)
- 2) 調査方法: アンケート方式 3) 調査時期: 2020年6月1日

※景況動向はBSI方式で表示:BSIとは、「好転・増加・上昇」(前年同期比)の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

5 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』 (日本銀行福岡支店調査結果)

(1) 九州・沖縄の業況判断(2020年6月)

・全産業 3四半期連続で悪化

・製造業 悪化・非製造業 悪化

・規模別では、大企業、中堅企業、中小企業すべてで悪化

(「良い」-「悪い」、回答社数構成比%ポイント)

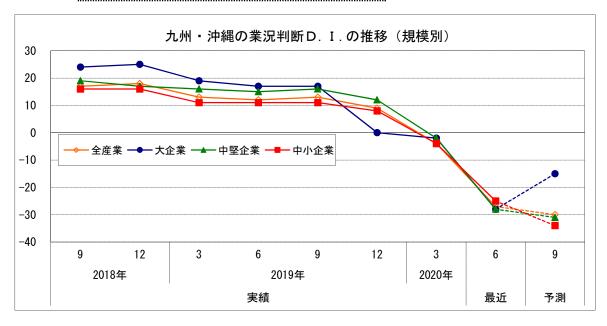
					業況判断	D. I.		
企業年	企業短期経済観測調査			業利	重 別		規模別	
正不处对证例 既然则且		全産業	製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業	
2018年	9月		17	15	18	24	19	16
20164	12月		18	13	20	25	17	16
	3月		13	5	17	19	16	11
2019年	6月	実績	12	5	17	17	15	11
2019-	9月		13	2	18	17	16	11
	12月		9	▲ 2	14	0	12	8
	3月		▲ 4	▲ 5	▲ 4	▲ 2	▲ 2	▲ 4
2020年	6月	最近	▲ 27	▲ 31	▲ 24	▲ 28	▲ 28	▲ 25
	9月	予測	▲ 30	▲ 32	▲ 30	▲ 15	▲ 31	▲ 34

注) 1)回答期間:5月28日~6月30日

2)対象企業:九州・沖縄の企業 1,123社

3)2018年3月調査において調査対象企業の見直しが行われた。長期時系列グラフ・データは、2017年12月調査までの旧ベースデータと2018年3月調査の新ベースデータを接続。

	対象	回答	回答率
製造業	378	376	99.5%
非製造業	745	737	98.9%
全産業	1,123	1,113	99.1%



企業収益

- 1 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』(日本銀行 福岡支店調査結果)(2020年6月)
 - (1)経常利益(九州・沖縄)2020年度経常利益(計画)は、前年度比20.9%減

経常利益(九州・沖縄)

前年度比 %

	全産業	製造業	非製造業
2016年度	7. 7	3. 8	10. 2
(除 電力・ガス)	9. 9	I	14. 8
2017年度	▲ 0.6	1. 4	▲ 1.7
(除 電力・ガス)	2. 1	-	2. 6
2018年度	▲ 5.5	▲ 1.1	▲ 8.2
(除 電力・ガス)	▲ 3.5	ı	▲ 5. 1
2019年度	▲ 8.8	▲ 6.0	▲ 10. 7
(除 電力・ガス)	▲ 6.5	_	▲ 6.9
2020年度(計画)	▲ 20.9	▲ 21.3	▲ 20.7
(除 電力・ガス)	▲ 21. 7	ı	▲ 22.0

- 注) 1)回答期間:5月28日~6月30日
 - 2)対象企業:九州・沖縄の企業 1,123社
 - 3)2018年3月調査において調査対象企業の見直しが行われた。計表中の計数のうち、2016年度以前は調査対象企業見直し前の旧ベースデータ、2017年度以降は見直し後の新ベースデータ。

	対象	回答	回答率
製造業	378	376	99.5%
非製造業	745	737	98.9%
全産業	1,123	1,113	99.1%



企業倒産

1 倒産件数(2020年7月)

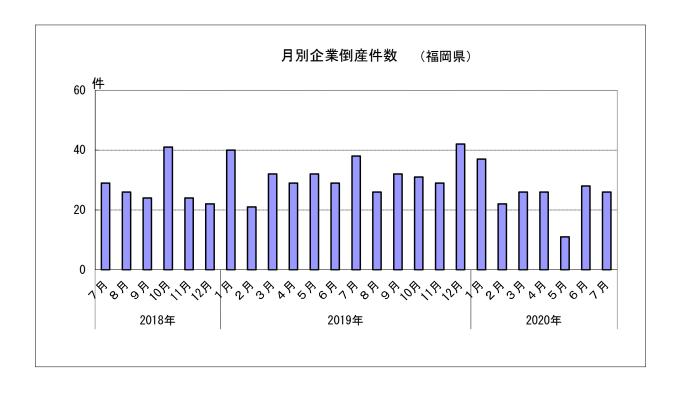
(1) 前年同月比:5か月連続のマイナス

		倒産件数	前年同月比	前年同月差
	7月	38	31.0	9
	8月	26	0.0	0
2019年	9月	32	33. 3	8
20194	10月	31	▲ 24.4	▲ 10
	11月	29	20. 8	5
	12月	42	90. 9	20
	1月	37	▲ 7.5	▲ 3
	2月	22	4. 8	1
	3月	26	▲ 18.8	▲ 6
2020年	4月	26	▲ 10.3	▲ 3
	5月	11	▲ 65.6	▲ 21
	6月	28	▲ 3.4	▲ 1
	7月	26	▲ 31.6	▲ 12

		倒産件数	前年同期比	前年同期差
2018年	7~9月	79	33. 9	20
2010-	10~12月	87	4. 8	4
2019年	1~3月	93	25. 7	19
	4~6月	90	8. 4	7
	7~9月	96	21. 5	17
	10~12月	102	17. 2	15
2020年	1~3月	85	▲ 8.6	▲ 8
2020#	4~6月	65	▲ 27.8	▲ 25

	企業倒産	前年比	前年差	
2017年	288	▲ 10.3	▲ 33	
2018年	323	12. 2	35	
2019年	381	18. 0	58	

資料出所:東京商工リサーチ「九州・沖縄地区企業倒産状況(負債1,000万円以上)」



企業倒産

2 倒産負債額(2020年7月)

(1) 前年同月比:5か月連続のマイナス

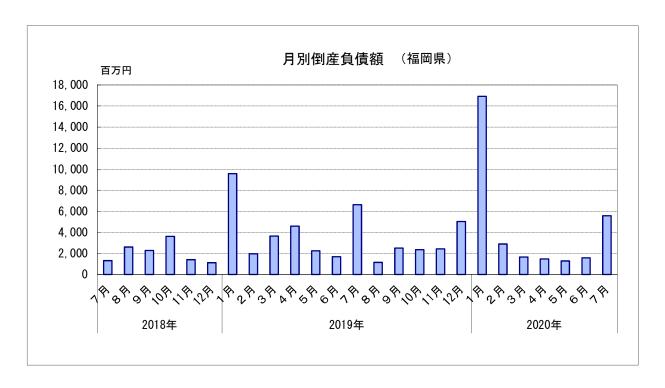
		倒産負債額	前年同月比	
	7月	6, 620	406. 5	
	8月	1, 152	▲ 55.9	
2019年	9月	2, 494	9. 7	
20194	10月	2, 342	▲ 35.3	
	11月	2, 432	74. 2	
	12月	5, 036	353. 3	
	1月	16, 925	76. 7	
	2月	2, 898	48. 1	
	3月	1, 657	▲ 54.6	
2020年	4月	1, 475	▲ 67. 9	
	5月	1, 286	▲ 42. 7	
	6月	1, 585	▲ 6.0	
	7月	5, 564	▲ 16.0	

		倒産負債額	前年同期比	
2018年	7~9月	6, 190	24. 2	
20104	10~12月	6, 126	▲ 58.0	
	1~3月	15, 183	178. 7	
2019年	4~6月	8, 519	25. 4	
20194	7~9月	10, 266	65. 8	
	10~12月	9, 810	60. 1	
2020年	1~3月	21, 480	41.5	
2020#	4~6月	4, 346	▲ 49.0	

	倒産負債額	前年比
2017年	39, 773	19. 7
2018年	24, 556	▲ 38.3
2019年	43, 778	78. 3

資料出所:東京商工リサーチ「九州・沖縄地区企業倒産状況(負債1,000万円以上)」

倒産負債額単位:百万円



消費

1 二人以上世帯消費支出(除く自動車等購入等)(九州)(2020年5月)

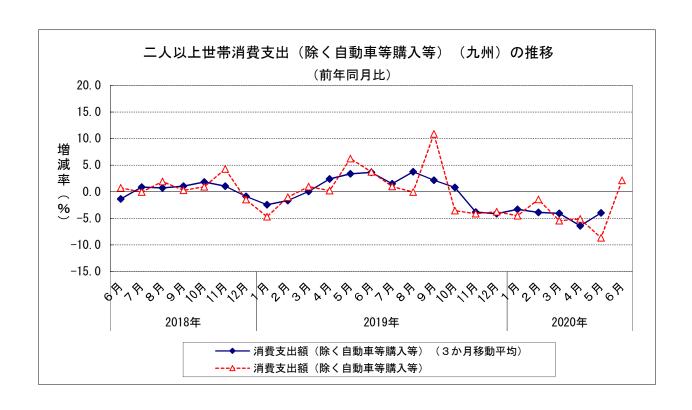
(1) 前年同月比:7か月連続のマイナス (3か月移動平均)

		消費支出額	住居の設備修繕・維持 +自動車等購入費 +仕送り金	消費支出額 (除く自動車等購入等)		消費支出額 (除く自動車等購入等) (3か月移動平均)	
		а	b	a — b	前年同月比		前年同月比
	6月	265, 759	20, 481	245, 278	3. 7	251, 048	3. 7
	7月	278, 314	29, 186	249, 128	1.0	250, 935	1. 5
2019年	8月	276, 493	18, 093	258, 400	▲ 0.1	255, 860	3. 8
	9月	286, 474	26, 421	260, 053	10. 9	255, 185	2. 2
	10月	264, 517	17, 416	247, 101	▲ 3.6	249, 908	0.8
	11月	259, 636	17, 067	242, 569	▲ 4.1	257, 374	▲ 3.8
	12月	296, 157	13, 704	282, 453	▲ 3.8	260, 392	▲ 4.1
2020年	1月	269, 863	13, 709	256, 154	▲ 4.5	258, 356	▲ 3.3
	2月	265, 000	28, 540	236, 460	▲ 1.4	248, 246	▲ 3.9
	3月	300, 407	48, 283	252, 124	▲ 5.4	241, 838	▲ 4.1
	4月	270, 372	33, 442	236, 930	▲ 5.1	241, 788	▲ 6.4
	5月	264, 191	27, 881	236, 310	▲ 8.7	241, 264	▲ 4.0
	6月	263, 210	12, 657	250, 553	2. 2		

資料出所:総務省「家計調査」

単位:円

※消費支出額(除く自動車等購入等)とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や 「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。



2 二人以上世帯サービス支出額(九州)(2020年5月)

(1) 前年同月比: 9か月連続のマイナス (3か月移動平均)

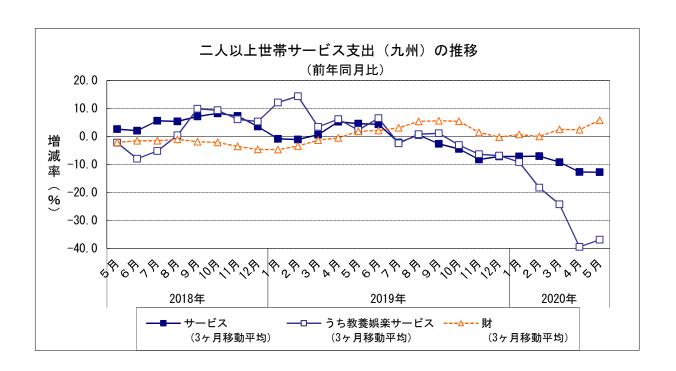
			サービ		財	支出	
			3か月移動平均 前年同月比	うち教養娯楽 サービス支出	3 か月移動平均 前年同月比		3か月移動平均 前年同月比
	6月	94, 888	4. 3	15, 563	6. 5	128, 323	2. 1
	7月	94, 941	▲ 2.2	13, 196	▲ 2.5	134, 619	3. 1
	8月	98, 458	0. 5	17, 261	0.8	135, 965	5. 4
2019年	9月	104, 614	▲ 2.7	17, 235	1. 1	137, 740	5. 6
	10月	98, 394	▲ 4.5	16, 217	▲ 3.1	131, 221	5. 4
	11月	94, 063	▲ 8.2	14, 521	▲ 6.4	130, 749	1. 4
	12月	100, 689	▲ 7.2	15, 931	▲ 6.9	159, 503	▲ 0.2
	1月	95, 853	▲ 7.2	13, 521	▲ 9.2	127, 693	0. 7
	2月	86, 529	▲ 7.1	13, 613	▲ 18.3	130, 044	0. 0
2020年	3月	95, 791	▲ 9.2	10, 895	▲ 24. 2	138, 878	2. 5
20204	4月	88, 416	▲ 12. 7	10, 554	▲ 39.5	130, 557	2. 4
	5月	85, 375	▲ 12.8	8, 059	▲ 36.9	136, 523	5. 8
	6月	91, 040	• • •	12, 041	• • • •	139, 936	

資料出所:総務省「家計調査」

単位:円

※前表の消費支出額(除く自動車等購入等) (a-b) から「こづかい(使途不明)」と「交際費」を除いたものをサービス支出と財支出とに分類したものである。

※サービス支出……財(商品)の購入以外のサービスへの支出(例:外食、家賃、運賃、通信料、宿泊料、パック旅行費、月謝、放送受信料等、映画・演劇・スポーツ等入場料、スポーツクラブ会費、インターネット接続料、理美容サービス代など)



- 3 小売業販売額 (全国、九州・沖縄) (2020年6月)
 - (1)前年同月比(全国):4か月連続のマイナス
 - (2) 前年同月比(九州・沖縄): 9か月連続のマイナス

		全	国	九州・沖縄		
		販売額	前 年 同月比	販売額	前 年 同月比	
	6月	12, 443	0. 5	953	▲ 2.0	
	7月	12, 797	▲ 2.0	975	▲ 3.9	
	8月	12, 656	1.8	966	▲ 2.4	
2019年	9月	13, 260	9. 2	1, 005	5. 9	
	10月	11, 687	▲ 7.0	837	▲ 13. 7	
	11月	12, 483	▲ 2. 1	860	▲ 12. 7	
	12月	14, 480	▲ 2.6	1, 026	▲ 9.8	
	1月	12, 397	▲ 0.4	869	▲ 6.6	
	2月	11, 801	1.6	849	▲ 6.7	
2020年	3月	12, 828	▲ 4.7	957	▲ 8.5	
	4月	10, 897	▲ 13.9	790	▲ 18.9	
	5月	11, 039	▲ 12.5	848	▲ 12.6	
	6月	12, 287	▲ 1.3	936	▲ 1.7	

		王	프
		販売額	前 年 同月比
	4~6月	37, 446	1. 3
2018年	7~9月	37, 634	2. 2
	10~12月	40, 186	2. 0
	1~3月	37, 525	0. 7
2019年	4~6月	37, 718	0. 7
20194	7~9月	38, 711	2. 9
	10~12月	38, 650	▲ 3.8
2020年	1~3月	37, 026	▲ 1.3
	4~6月	34, 223	▲ 9.3

 小売業販売額 (全国)
 前年比 (全国)

 2017年
 152,516
 1.7

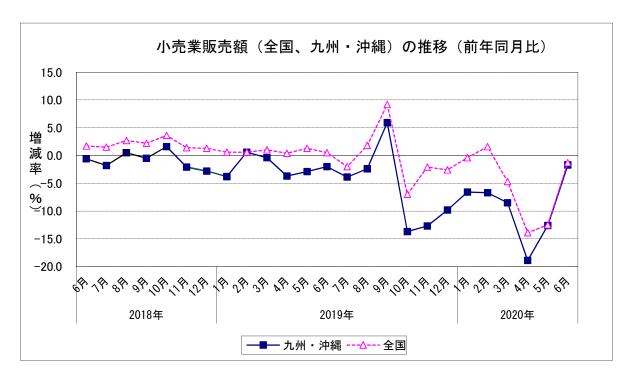
 2018年
 152,604
 0.1

 2019年
 71,249
 0.0

資料出所:経済産業省「商業動態統計」

販売額単位:10億円

※商業動態統計の見直しがあったことから、2020年2月以前の販売額及び前年(同期、同月)比増減率は、 ギャップを修正するリンク係数で処理した数値で計算している。



4 百貨店販売額(2020年7月)

(1) 前年同月比(全店ベース):10か月連続のマイナス

		百貨店 販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
	7月	26, 840	▲ 4.5	▲ 0.9
	8月	21, 697	▲ 6. 2	▲ 2. 1
2019年	9月	25, 689	10. 9	15. 6
20194	10月	21, 161	▲ 17. 7	▲ 14. 5
	11月	25, 334	▲ 11.0	▲ 7.8
	12月	33, 674	▲ 6.9	▲ 3.2
	1月	24, 936	▲ 10.9	▲ 4.7
	2月	18, 735	▲ 19.8	▲ 12. 7
	3月	17, 870	▲ 32.8	▲ 32.8
2020年	4月	4, 089	▲ 82. 1	▲ 82. 1
	5月	8, 253	▲ 64.8	▲ 64.8
	6月	18, 986	▲ 22. 1	▲ 22.1
	7月	p 21, 952	▲ 18.2	▲ 18.2

		百貨店 販売額	前年同期比 (全店)
2018年	7~9月	74, 405	0.0
20184	10~12月	90, 362	0. 5
0.01.07	1~3月	77, 929	0. 6
	4~6月	70, 621	▲ 2. 7
2019年	7~9月	74, 226	▲ 0.2
	10~12月	80, 169	▲ 11.3
2020年	1~3月	61, 541	▲ 21.0
2020#	4~6月	31, 328	▲ 55.6

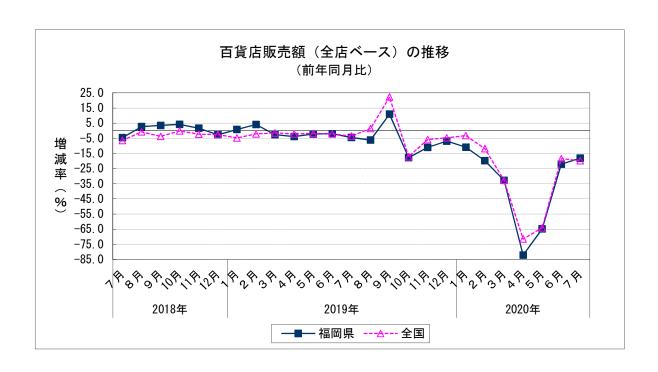
	百貨店販売額	前年比(全店)
2017年	310, 602	1.4
2018年	314, 823	1. 4
2019年	302, 945	▲ 3.8

資料出所:経済産業省「商業動態統計」

販売額単位:百万円

※2019年以前の販売額が年間補正後の額である。

※既存店ベースの百貨店販売額の金額は公表されていない。



5 スーパー販売額(2020年7月)

(1) 前年同月比(全店ベース): 3か月連続のプラス

			前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
	7月	32, 698	▲ 5.2	▲ 5.4
	8月	33, 599	1.8	0. 5
2019年	9月	32, 599	8. 4	8. 4
2019#	10月	30, 096	▲ 5.7	▲ 6.5
	11月	30, 755	▲ 1.4	▲ 1.6
	12月	39, 129	▲ 2.4	▲ 2.5
	1月	31, 351	▲ 0.7	▲ 1.1
	2月	29, 038	4. 4	2. 5
	3月	31, 280	0. 2	▲ 3.1
2020年	4月	28, 632	▲ 4.5	▲ 9.8
	5月	31, 997	3. 0	▲ 2.6
	6月	32, 797	6. 2	1.7
	7月	p 33, 594	2. 7	0. 2

		スーパー 販売額	前年同期比 (全店)
2018年	7~9月	97, 583	0. 5
2018#	10~12月	103, 231	▲ 1.4
2019年	1~3月	90, 613	▲ 0.6
	4~6月	91, 928	▲ 0.6
20194	7~9月	98, 895	1. 3
	10~12月	99, 980	▲ 3.1
2020年	1~3月	91, 669	1. 2
2020#	4~6月	93, 426	1. 6

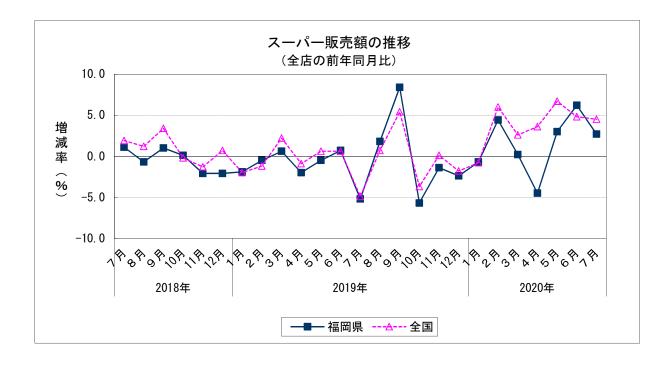
	スーパー販売額	前年比(全店)
2017年	361, 746	▲ 0.9
2018年	384, 426	0. 2
2019年	381, 416	▲ 0.8

資料出所:経済産業省「商業動態統計」

販売額単位:百万円

※2019年以前の販売額が年間補正後の額である。

※商業動態統計の見直しがあったことから、2020年2月以前の販売額及び前年(同期、同月)比増減率は、 ギャップを修正するリンク係数で処理した数値で計算している。



6 コンビニエンス・ストア及び専門量販店販売額(2020年7月)

- (1) コンビニエンスストア前年同月比(全店ベース):5か月連続のマイナス
- (2) 家電大型専門店の前年同月比(全店ベース): 3か月連続のプラス
- (3) ドラッグストアの前年同月比(全店ベース): 9か月連続のプラス
- (4) ホームセンターの前年同月比(全店ベース):6か月連続のプラス

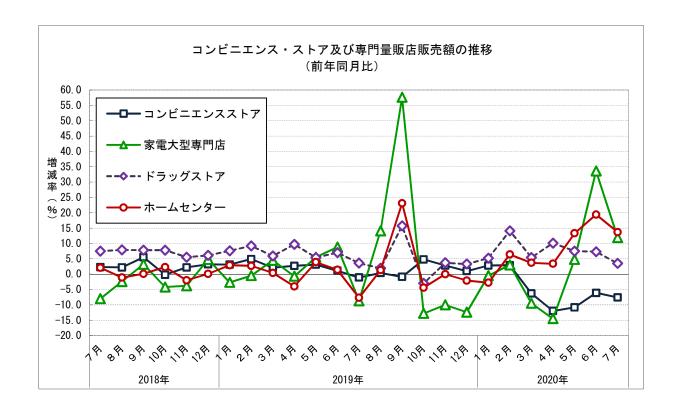
		コンビニエン	ンス・ストア	家電大型専門店		ドラッグストア		ホームセンター	
		販売額 (百万円)	前年同月比 (全店)	販売額 (百万円)	前年同月比 (全店)	販売額 (百万円)	前年同月比 (全店)	販売額 (百万円)	前年同月比 (全店)
	7月	45, 489	▲ 1.1	14, 485	▲ 8.7	24, 799	3. 6	9, 649	▲ 7.7
	8月	45, 558	0. 4	14, 238	14. 1	23, 782	1. 9	9, 908	1. 3
2019年	9月	42, 995	▲ 0.9	18, 403	57. 6	26, 135	15. 7	10, 976	23. 1
20194	10月	43, 929	4. 8	9, 197	▲ 12.8	22, 502	▲ 3.0	9, 404	▲ 4.4
	11月	42, 129	2. 8	10, 495	▲ 10.0	22, 706	3. 7	9, 481	▲ 0.0
	12月	45, 401	1. 0	14, 520	▲ 12. 4	25, 875	3. 3	10, 888	▲ 2. 1
	1月	41, 848	2. 8	13, 074	▲ 0.5	23, 361	5. 2	8, 324	▲ 2.8
	2月	39, 646	2. 9	11, 031	3. 0	24, 517	14. 1	8, 249	6. 4
	3月	40, 405	▲ 6.3	13, 848	▲ 9.5	26, 040	5. 4	9, 864	3. 7
2020年	4月	37, 122	▲ 12.0	10, 155	▲ 14. 5	27, 090	10. 1	10, 805	3. 4
	5月	38, 758	▲ 10.8	13, 190	4. 8	26, 116	7. 5	12, 433	13. 3
	6月	40, 254	▲ 6.1	17, 744	33. 6	25, 880	7. 3	11, 735	19. 4
	7月	p 42, 043	▲ 7.6	p 16, 214	11. 9	p 25, 665	3. 5	p 10, 968	13. 7

資料出所:経済産業省「商業動態統計」

販売額単位:百万円

※2019年までは年間補正済み数値。

※ドラッグストア販売額は、一部調査対象企業の数値の訂正があり、2019年1月~12月まで遡及して訂正(年間補正)が行われた。 2018年1月~12月分にリンク係数を乗じたものが2019年1月分以降と接続する。



7 新車登録台数(2020年7月)(普通車,小型車,軽自動車)

(1) 前年同月比:10か月連続のマイナス

		新車登録台数	前年同月比
2019年	7月	15, 866	0. 6
	8月	13, 274	▲ 0.5
	9月	18, 903	12. 2
	10月	10, 810	▲ 23.0
	11月	13, 051	▲ 12. 7
	12月	11, 845	▲ 10.9
	1月	12, 648	▲ 11. 1
	2月	15, 130	▲ 11.6
	3月	19, 041	▲ 11.5
2020年	4月	8, 938	▲ 27.8
	5月	6, 994	▲ 47. 0
	6月	11, 724	▲ 23. 9
	7月	14, 132	▲ 10.9

		新車登録台数	前年同期比
	4~6月	40, 049	▲ 1.5
2018年	7~9月	45, 961	3. 9
	10~12月	42, 295	6. 7
	1~3月	52, 858	▲ 3.9
2019年	4~6月	40, 990	2. 3
20194	7~9月	48, 043	4. 5
	10~12月	35, 706	▲ 15.6
2020年	1~3月	46, 819	▲ 11.4
2020#	4~6月	27, 656	▲ 32. 5

	新車登録台数	前年比
2017年	180, 099	9. 1
2018年	183, 308	1. 8
2019年	177, 597	▲ 3. 1

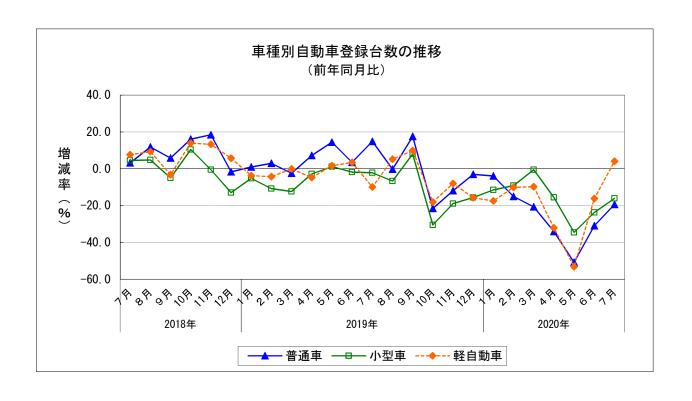


8 新車登録台数の内訳(2020年7月)

(1) 前年同月比

普 通 車:10か月連続のマイナス 小 型 車:10か月連続のマイナス 軽自動車:10か月ぶりのプラス

		普通車	前年同月比	小型車	前年同月比	軽自動車	前年同月比
	7月	5, 838	14. 8	4, 983	▲ 2.2	5, 045	▲ 9.9
	8月	4, 504	▲ 0.3	3, 976	▲ 6.8	4, 794	5. 2
2019年	9月	7, 302	17. 6	5, 120	8. 1	6, 481	9. 9
20194	10月	3, 833	▲ 21.6	2, 949	▲ 30.5	4, 028	▲ 18. 1
	11月	4, 829	▲ 11.9	3, 631	▲ 19.0	4, 591	▲ 8.0
	12月	4, 911	▲ 3.1	3, 350	▲ 15. 6	3, 584	▲ 15.8
	1月	4, 654	▲ 3.9	3, 641	▲ 11.5	4, 353	▲ 17.5
	2月	5, 360	▲ 15. 1	4, 550	▲ 9. 1	5, 220	▲ 10.1
	3月	6, 679	▲ 20. 7	5, 989	▲ 0.5	6, 373	▲ 9.8
2020年	4月	2, 729	▲ 34. 1	3, 127	▲ 15. 6	3, 082	▲ 32. 1
	5月	2, 387	▲ 50.8	2, 468	▲ 34.6	2, 139	▲ 53.2
	6月	3, 947	▲ 31.0	3, 493	▲ 23. 7	4, 284	▲ 16. 2
	7月	4, 704	▲ 19.4	4, 179	▲ 16. 1	5, 249	4. 0



9 延べ宿泊者数(2020年6月)

(1) 前年同月比:5か月連続のマイナス

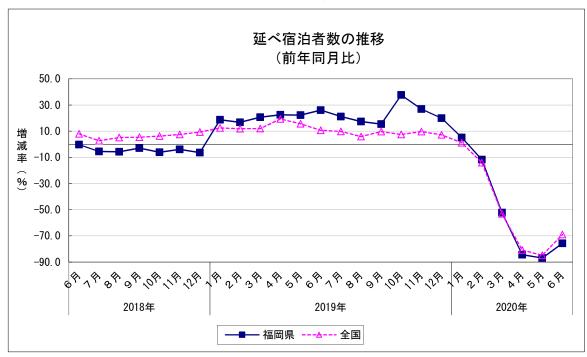
				延べ宿泊	白者数			稼	稼働率	
		全体	前年同月比	日本人	前年同月比	外国人	前年同月比	全体	前年同月差	
	6月	1, 647, 080	26. 1	1, 252, 400	21. 1	394, 680	45. 0	72. 0	1. 5	
	7月	1, 730, 190	21. 1	1, 347, 910	20. 5	382, 280	23. 2	70. 9	▲ 1.1	
	8月	1, 876, 270	17. 4	1, 574, 400	20. 2	301, 870	4. 6	73. 4	▲ 0.2	
2019年	9月	1, 602, 270	15. 5	1, 365, 280	22. 0	236, 990	▲ 11.6	68. 3	▲ 3.7	
	10月	1, 860, 600	37. 6	1, 453, 770	33. 4	406, 830	55. 3	72. 2	0.0	
	11月	1, 777, 830	26. 9	1, 484, 680	26. 4	293, 150	29. 4	75. 1	▲ 1.6	
	12月	1, 640, 550	19. 9	1, 352, 250	22. 7	288, 300	8. 2	68. 0	▲ 2.0	
	1月	1, 582, 210	5. 2	1, 246, 670	13. 8	335, 540	▲ 17.9	62. 9	▲ 1.8	
	2月	1, 367, 090	▲ 11. 7	1, 178, 840	2. 9	188, 250	▲ 53.3	63. 2	▲ 11.5	
2020年	3月	851, 910	▲ 52. 2	816, 460	▲ 41.1	35, 450	▲ 91.0	34. 9	▲ 40. 3	
2 0 2 0 4	4月	269, 950	▲ 84.4	263, 880	▲ 80.0	6, 070	▲ 98.5	13. 8	▲ 61.0	
	5月	225, 780	▲ 86.9	220, 880	▲ 84.0	4, 900	▲ 98.6	11. 1	▲ 60.6	
	6月	401, 030	▲ 75. 7	398, 530	▲ 68.2	2, 500	▲ 99.4	19. 6	▲ 52.4	

	延べ宿泊者数					稼	働率	
	全体	前年比	日本人	前年比	外国人	前年比	全体	前年差
2017年	17, 001, 170	3. 2	13, 889, 100	0. 6	3, 112, 070	16. 4	72. 8	2. 0
2018年	16, 731, 560	▲ 1.6	13, 365, 040	▲ 3.8	3, 366, 520	8. 2	72. 2	▲ 0.6
2019年	20, 420, 380	22. 0	16, 158, 420	20. 9	4, 261, 960	26. 6	71. 7	▲ 0.5

資料出所:観光庁「宿泊旅行統計調査」

延べ宿泊者数単位:人泊

使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。



10 インターネットを利用した支出状況(九州・沖縄)(2020年6月)

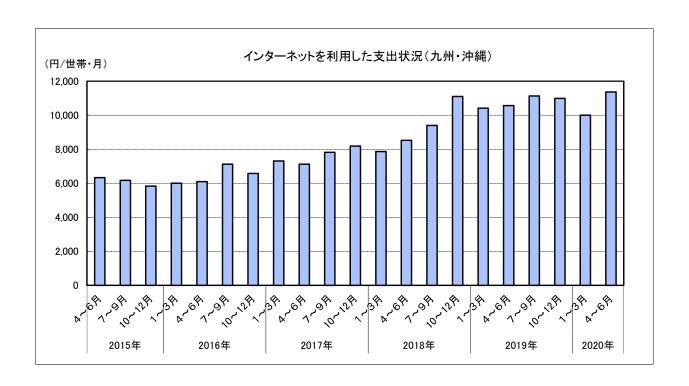
(1)前年同月比:3か月連続のプラス

		支出額	前年同月比
	6月	10, 104	26. 1
	7月	10, 695	13. 2
	8月	11, 554	30. 7
2019年	9月	11, 144	12. 6
	10月	10, 096	2. 2
	11月	10, 411	▲ 3.0
	12月	12, 462	▲ 1.8
	1月	10, 882	9. 8
	2月	9, 627	▲ 2.8
2020年	3月	9, 485	▲ 17. 0
2020年	4月	10, 374	1. 2
	5月	11, 475	1. 0
	6月	12, 238	21. 1

		平均支出額	前年同期比
	4~6月	8, 529	19. 8
2018年	7~9月	9, 397	20. 1
	10~12月	11, 101	35. 5
	1~3月	10, 415	32. 4
2019年	4~6月	10, 571	24. 0
2019#	7~9月	11, 131	18. 5
	10~12月	10, 990	▲ 1.0
2020年	1~3月	9, 998	▲ 4.0
2020#	4~6月	11, 362	7. 5

	平均支出額	前年比
2017年	7, 610	18. 0
2018年	9, 224	21. 2
2019年	10, 777	16.8

資料出所:総務省「家計消費状況調査」 支出額:1ヶ月・1世帯あたり支出額(二人以上世帯)



1 求人・求職状況(2020年7月)

(1)有効求人倍率

ア 1.08倍 前月より0.03ポイント減 7か月連続の減少

イ 有効求人数:前月比3.8%増、有効求職者数:前月比6.1%増 ※有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率はいずれも季節調整値

ウ 地域別(原数値)

福岡…1.10、北九州…0.94、筑豊…1.01、筑後…1.03

(2)新規求人数(原数值)

32,171人 前年同月比:27.1%減 7か月連続の減少

(3) 新規求職者数 (原数値)

17,946人 前年同月比:4.1%減 2か月ぶりの減少

		有効求人倍率	前月差	前年同月差
	7月	1. 56	▲ 0.02	▲ 0.06
	8月	1. 57	0. 01	▲ 0.04
2019年	9月	1. 56	▲ 0.01	▲ 0.04
20194	10月	1. 54	▲ 0.02	▲ 0.05
	11月	1. 55	0. 01	▲ 0.03
	12月	1. 56	0. 01	0.00
	1月	1. 45	▲ 0.11	▲ 0.12
	2月	1. 41	▲ 0.04	▲ 0.18
	3月	1. 34	▲ 0.07	▲ 0.26
2020年	4月	1. 27	▲ 0.07	▲ 0.35
	5月	1. 18	▲ 0.09	▲ 0.40
	6月	1. 11	▲ 0.07	▲ 0.47
	7月	1. 08	▲ 0.03	▲ 0.48

		有効求人倍率	前期差	前年同期差
2018年	7~9月	1. 61	0. 01	0. 09
20184	10~12月	1. 58	▲ 0.03	▲ 0.02
2019年	1~3月	1. 59	0. 01	▲ 0.01
	4~6月	1. 59	0.00	▲ 0.01
	7~9月	1. 56	▲ 0.03	▲ 0.05
	10~12月	1. 55	▲ 0.01	▲ 0.03
2020年	1~3月	1. 40	▲ 0.15	▲ 0.19
	4~6月	1. 19	▲ 0.21	▲ 0.40

	有効求人倍率	前年差
2017年度	1. 54	0. 18
2018年度	1. 59	0. 05
2019年度	1. 52	▲ 0.07

資料出所:厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」 ※数値は季節調整値。なお、2019年12月以前の数値は、

2020年1月分公表時に新季節指数により改定されている。



2 きまって支給する給与(2020年6月)

(1) 前年同月比: 0.3%減 3か月連続の減少

(2015年=100)

		きまって	支給す	る給与	現金給与総額		
		金額	指数	前年 同月比	金額	指数	前年 同月比
	6月	239, 908	97. 4	▲ 3. 5	371, 256	124. 7	▲ 11.9
	7月	243, 021	98. 6	▲ 1.9	355, 535	119.4	▲ 0. 1
	8月	240, 947	97. 8	▲ 2. 0	256, 279	86. 1	▲ 3. 1
2019年	9月	241, 511	98. 0	▲ 1. 2	246, 593	82.8	▲ 1.3
	10月	244, 666	99. 3	▲0.9	248, 705	83. 5	▲0.2
	11月	239, 856	97. 4	▲ 2. 3	256, 846	86. 3	▲ 1.9
	12月	241, 802	98. 1	▲ 2. 2	489, 934	164. 6	▲8.7
	1月	239, 566	97. 2	0.8	255, 086	85. 7	0.4
	2月	237, 898	96. 6	0. 4	240, 473	80.8	0. 5
2020年	3月	243, 092	98. 7	1. 5	257, 697	86. 6	1.3
	4月	241, 689	98. 1	▲0.3	251, 898	84. 6	0.4
	5月	235, 289	95. 5	▲ 2. 4	243, 519	81.8	▲ 5. 5
	6月	239, 110	97. 1	▲0.3	382, 722	128. 5	3. 0

	現金給与総額				
年平均 	金額	指数	前年比		
2017年	309, 894	104. 0	0. 5		
2018年	302, 818	101.7	▲ 2. 2		
2019年	290, 368	97. 5	▲ 4. 1		

資料:福岡県調査統計課

「毎月勤労統計調査地方調査」

対象:調査産業計、全規模 (5人以上) の事業所

単位:円、%

「きまって支給する給与」は、所定内給与と超過 労働給与を合わせたもの。

「現金給与総額」は、きまって支給する給与に特別に支払われた給与(ボーナスなど)を合わせたもの。

前年同月比及び前年比は、指数により算出。



3 就業状態(2020年4-6月期)

(1) 就業者:2,608千人。前年同期と比べ減少。

(2) 完全失業者:81千人。前年同期と比べ増加。

(3) 完全失業率: 3.0%。前年同期と比べ0.3ポイント増加。

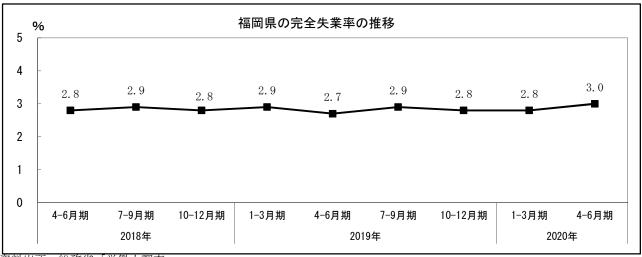
* 完全失業率=「完全失業者」÷ (「就業者」+「完全失業者」) × 1 0 0

(単位:千人、%)

					(手世	<u> </u>
			就業者数	完全失業者数	非労働力人口	完全失業率
201	15年	2, 572	2, 467	105	1,847	4. 1
	2016年 2,577		2, 487	90	1,847	3. 5
	2017年		2, 527	87	1,813	3. 3
	18年	2, 642	2, 566	76	1, 787	2. 9
201	19年	2, 661	2, 585	75	1, 769	2.8
2020年	1-3月期	2, 647	2, 573	75	1, 780	2.8
,	4-6月期	2,688	2,608	81	1, 744	3. 0
前年同	別期増減	5	▲ 3	9	2	0.3

資料出所:総務省「労働力調査」

- 注)・ $1\sim3$ 月期平均公表時に、新たな結果を追加して再計算が行われ、前年までの過去5年間の四半期平均及び年平均結果が遡及改定されます。
- 注)・非労働力人口には、15歳未満は含みません。



資料出所:総務省「労働力調査」



- 注)・県の雇用者数は、労働力調査に基づく推計値であり、福岡県で独自に公表しているものです。
 - ・2020年の雇用者数は、1~6月期の平均値です。

4 雇用保険被保険者数(2020年7月)

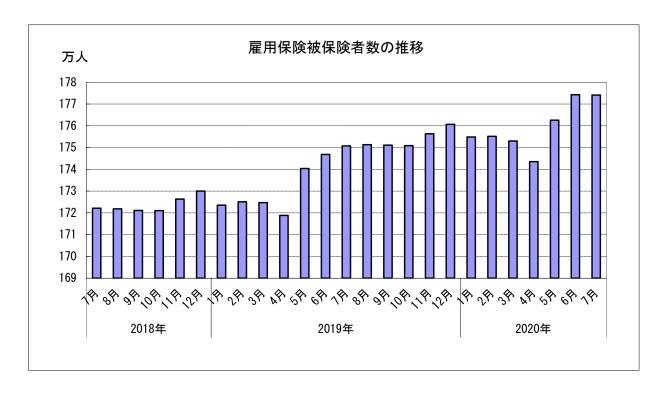
(1) 前年同月比:130か月連続のプラス

		被保険者数	前年 同月比
	7月	1, 750, 712	1. 7
	8月	1, 751, 290	1. 7
2019年	9月	1, 751, 058	1. 7
20194	10月	1, 750, 886	1. 7
	11月	1, 756, 275	1. 7
	12月	1, 760, 603	1. 8
	1月	1, 754, 855	1. 8
	2月	1, 755, 150	1. 7
	3月	1, 753, 004	1. 6
2020年	4月	1, 743, 507	1. 4
	5月	1, 762, 527	1. 3
	6月	1, 774, 252	1. 6
	7月	1, 774, 064	1. 3

		被保険者数	前年 同期比
2018年	7~9月	1, 721, 655	1. 5
20184	10~12月	1, 725, 758	1. 3
	1~3月	1, 724, 427	1. 2
2019年	4~6月	1, 735, 310	1. 5
20194	7~9月	1, 751, 020	1. 7
	10~12月	1, 755, 921	1. 7
2020年	1~3月	1, 754, 336	1. 7
2020#	4~6月	1, 760, 095	1. 4

	被保険者数	前年比
2017年度	1, 694, 716	3. 8
2018年度	1, 720, 331	1. 5
2019年度	1, 749, 147	1. 7

資料出所:厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」



住宅投資

1 新設住宅着工戸数(2020年7月)

(1) 前年同月比: 2か月ぶりのマイナス

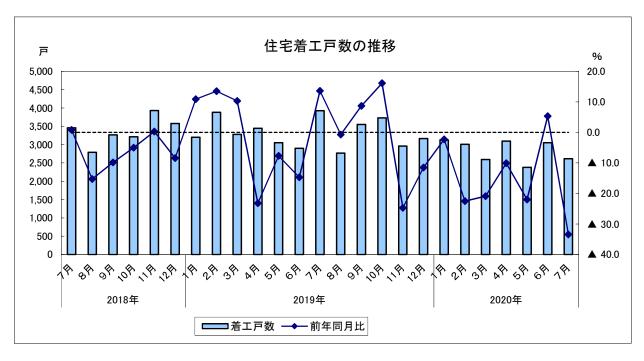
		着工戸数	前年同月比
	7月	3, 927	13. 6
	8月	2, 770	▲ 0. 7
2019年	9月	3, 550	8. 7
20194	10月	3, 729	16. 1
	11月	2, 961	▲ 24. 7
	12月	3, 164	▲ 11.5
	1月	3, 126	▲ 2.3
	2月	3, 008	▲ 22. 5
	3月	2, 593	▲ 20.9
2020年	4月	3, 097	▲ 10.1
	5月	2, 380	▲ 22. 0
	6月	3, 053	5. 3
	7月	2, 617	▲ 33.4

		着工戸数	前年同期比
2018年	7~9月	9, 512	▲ 8.0
2010-	10~12月	10, 721	▲ 4.4
	1~3月	10, 362	11. 7
2019年	4~6月	9, 397	▲ 16.0
20194	7~9月	10, 247	7. 7
	10~12月	9, 854	▲ 8. 1
2020年	1~3月	8, 727	▲ 15.8
	4~6月	8, 530	▲ 9.2

	着工戸数	前年比
2017年	42, 557	▲ 0.7
2018年	40, 704	▲ 4.3
2019年	39, 860	▲ 2.1

資料出所:国土交通省「建築着工統計調査」

住宅着工戸数単位:戸



住宅投資

2 新設住宅着工戸数の内訳(2020年7月)

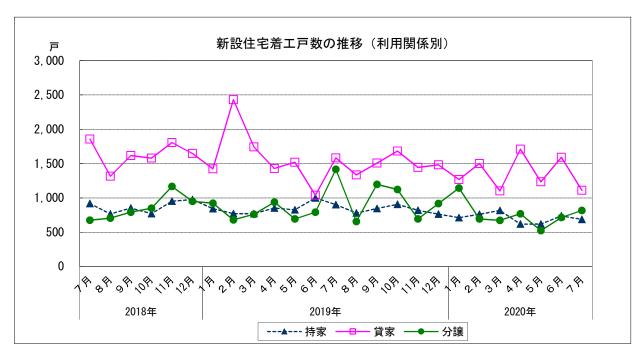
(1) 前年同月比(利用関係別)

ア 持家:4か月連続のマイナス イ 貸家:2か月ぶりのマイナス ウ 分譲:5か月連続のマイナス

		持家	前年 同月比	貸家	前年 同月比	分譲	前年 同月比			持家	前年 同期比	貸家	前年 同期比	分譲	前年 同期比
	7月	900	▲ 2. 0	1, 581	▲ 14. 9	1, 416	109.8	2018年	7~9月	2, 537	▲0.2	4, 788	▲ 5. 1	2, 171	▲ 19.9
	8月	779	1. 7	1, 334	1.4	656	▲ 7. 0	2010-	10~12月	2, 697	▲0.9	5, 032	▲ 19.1	2, 967	33.8
2019年	9月	845	▲0.9	1, 508	▲ 6. 7	1, 197	51.3		1~3月	2, 384	11. 6	5, 596	15. 6	2, 361	4. 7
2019-4	10月	906	17. 7	1, 682	6. 5	1, 123	32. 1	 2019年	4~6月	2, 678	10. 7	3, 985	▲ 29. 9	2, 424	▲ 20.8
	11月	820	▲ 13. 9	1, 444	▲ 20. 0	694	▲ 40.5	2013-	7~9月	2, 524	▲0.5	4, 423	▲ 7. 6	3, 269	50. 6
	12月	764	▲ 21.6	1, 481	▲ 10.1	917	▲ 3.6		10~12月	2, 490	▲ 7. 7	4, 607	▲8.4	2, 734	▲ 7. 9
	1月	712	▲ 15.5	1, 267	▲ 11.0	1, 143	24. 0	2020年	1~3月	2, 289	▲ 4. 0	3, 869	▲30.9	2, 509	6. 3
	2月	760	▲ 1.3	1, 500	▲38.3	694	2. 2	2020-	4~6月	1, 974	▲ 26. 3	4, 537	13. 9	2, 005	▲ 17. 3
	3月	817	6.0	1, 102	▲36.7	672	▲ 11.6								
2020年	4月	618	▲ 27. 5	1, 711	19. 9	767	▲ 18.3			持家	前年比	貸家	前年比	分譲	前年比
	5月	619	▲ 25. 1	1, 234	▲ 18.8	523	▲ 24. 5	20	17年	10, 172	0.7	23, 214	▲ 4.8	8, 943	10.8
	6月	737	▲ 26. 3	1, 592	53. 2	715	▲ 9. 7	20	18年	9, 790	▲ 3. 7	20, 344	▲ 12.3	10, 453	16.8
	7月	686	▲ 23.8	1, 110	▲ 29.8	818	▲ 42. 2	20	19年	10, 076	2. 9	18, 611	▲8.5	10, 788	3. 2

資料出所:国土交通省「建築着工統計調査」

住宅着工戸数単位:戸



公共投資

1 公共工事請負額(2020年7月)

(1) 前年同月比: 2か月連続のプラス

		請負額	前年同月比
	7月	41, 571	0. 4
	8月	38, 447	▲ 6. 0
2019年	9月	40, 883	▲ 6.0
2019-	10月	57, 130	1. 4
	11月	30, 742	▲ 7.8
	12月	31, 203	▲ 0. 7
	1月	31, 518	65. 9
	2月	26, 554	37. 3
	3月	43, 798	32. 9
2020年	4月	53, 660	4. 8
	5月	31, 561	▲ 15.8
	6月	50, 105	9. 2
	7月	51, 378	23. 6

資料出所:西日本建設業保証株式会社

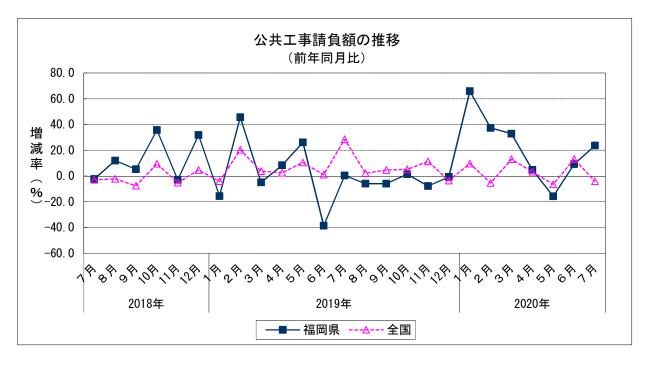
工事請負額単位:百万円

		請負額	前年同期比
2018年	7~9月	125, 790	4. 6
20104	10~12月	121, 125	21. 4
	1~3月	71, 288	1. 2
2019年	4~6月	134, 593	▲ 11.3
20194	7~9月	120, 902	▲ 3.9
	10~12月	119, 077	▲ 1.7
2020年	1~3月	101, 871	42. 9
2020#	4~6月	135, 327	0. 5

	請負額	前年比
2017年度	408, 122	▲ 11.9
2018年度	469, 953	15. 2
2019年度	476, 443	1. 4

	請負額	前年比
2019年4月~2019年7月累計	176, 165	▲ 8.8
2020年4月~2020年7月累計	186, 706	6. 0

※表示桁数の関係で、各月の合計と累計値が合わない場合がある



公共投資

2 公共工事請負額の内訳(2020年7月)

プラス:国(4か月ぶり)、県(2か月連続)、市町村(4か月連続)、その他公共的団体等(2か月連続)

マイナス:なし

		国	前年同月比	県	前年同月比	市町村	前年同月比	その他	前年同月比
	7月	5, 881	130. 1	6, 711	▲ 23.4	20, 542	▲ 17.8	8, 436	65. 3
	8月	4, 714	▲ 39.5	10, 618	5. 7	12, 662	▲ 35.8	10, 450	214. 2
2019年	9月	6, 501	7. 7	11, 858	▲ 6.7	16, 928	▲ 4. 2	5, 593	▲ 21.0
20134	10月	5, 679	▲ 46. 2	15, 907	▲ 4.9	21, 265	▲ 6.9	14, 278	129. 1
	11月	2, 052	▲ 57.8	8, 930	▲ 18.6	15, 079	5. 4	4, 680	45. 7
	12月	3, 023	▲ 24.8	11, 728	▲ 2. 1	8, 942	▲ 6.0	7, 508	
	1月	8, 480	351.8	12, 093	40. 1	8, 746	30. 7	2, 198	
	2月	9, 050	296. 9	6, 629	▲ 32.8	6, 791	45. 6	4, 081	61. 2
	3月	9, 796	65. 5	18, 514	29. 8	9, 870	▲ 10.0	5, 616	
2020年	4月	5, 020	▲ 23. 4	4, 950	▲ 49. 4	30, 048	3. 2	13, 640	136. 6
	5月	8, 925	▲ 17. 1	4, 913	▲ 1.1	12, 695		5, 026	▲ 49.3
	6月	7, 748	▲ 3.3	6, 334	6. 9	28, 940	5. 9	7, 081	53. 6
	7月	7, 975	35. 6	8, 543	27. 3	24, 986	21. 6	9, 872	17. 0

		国	前年同期比	県	前年同期比	市町村	前年同期比	その他	前年同期比
2018年	7~9月	16, 388	17. 3	31, 512	38. 7	62, 372	▲ 1.7	15, 517	▲ 22.8
	10~12月	19, 434	126. 5	39, 669	45. 3	46, 659	25. 4	15, 363	▲ 42. 4
	1~3月	10, 077	▲ 37. 4	32, 762	22. 9	22, 322	13. 3	6, 127	▲ 23. 2
2019年	4~6月	25, 326	24. 8	20, 672	49. 0	68, 310	▲ 3.8	20, 283	▲ 56.5
20194	7~9月	17, 098	4. 3	29, 187	▲ 7.4	50, 134	▲ 19.6	24, 483	57. 8
	10~12月	10, 756	▲ 44. 7	36, 567	▲ 7.8	45, 287	▲ 2.9	26, 468	72. 3
2020年	1~3月	27, 328	171. 2	37, 238	13. 7	25, 408	13. 8	11, 897	94. 2
	4~6月	21, 694	▲ 14. 3	16, 198	▲ 21.6	71, 684	4. 9	25, 749	26. 9

	H	前年比	県	前年比	市町村	前年比	その他	前年比
2017年度	57, 626	0. 4	88, 635	▲ 24.9	176, 363	▲ 5.3	85, 495	▲ 15. 7
2018年度	66, 200	14. 9	117, 821	32. 9	202, 329	14. 7	83, 601	▲ 2.2
2019年度	80, 508	21. 6	123, 664	5. 0	189, 139	▲ 6.5	83, 131	▲ 0.6

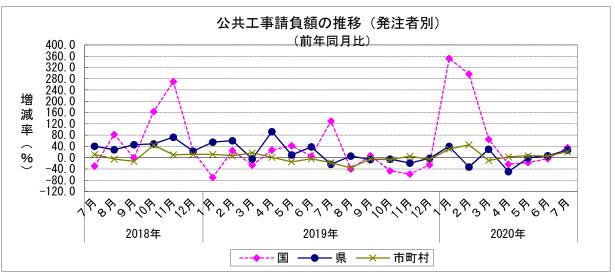
	玉	前年比	県	前年比	市町村	前年比	その他	前年比
2019年4月~2019年7月累計	31, 208	36. 5	27, 383	21. 0	88, 852	▲ 7.4	28, 720	▲ 44.4
2020年4月~2020年7月累計	29, 669	▲ 4.9	24, 742	▲ 9.6	96, 671	8. 8	35, 622	24. 0

資料出所:西日本建設業保証株式会社

着工予定額単位:百万円

※その他公共的団体等には、独立行政法人等も含む。

※表示桁数の関係で、各月の合計と累計値が合わない場合がある



物価

1 消費者物価指数(生鮮食品を除く総合・福岡市)(2020年7月)

(1) 前年同月比:3か月連続のプラス

(2015年=100)

		(201	34-100/
		消費者物価指数	前年同月比
	7月	102. 1	0.8
2019年	8月	102. 4	1.0
	9月	102. 4	1.0
	10月	102. 5	0.8
	11月	102. 6	0. 6
	12月	102. 6	1.0
	1月	102. 4	0. 9
	2月	102. 2	0. 4
	3月	102. 3	0. 3
2020年	4月	102. 1	▲ 0.1
	5月	102. 3	0. 2
	6月	102. 3	0. 2
	7月	102. 3	0. 2

(2015年=100)

		消費者物価指数	前年同期比
2018年	7~9月	101.3	0. 5
20184	10~12月	101.8	0. 7
	1~3月	101.8	0. 6
2019年	4~6月	102. 1	0. 7
20194	7~9月	102. 3	1.0
	10~12月	102. 6	0.8
2020年	1~3月	102. 3	0. 5
2020#	4~6月	102. 2	0. 1

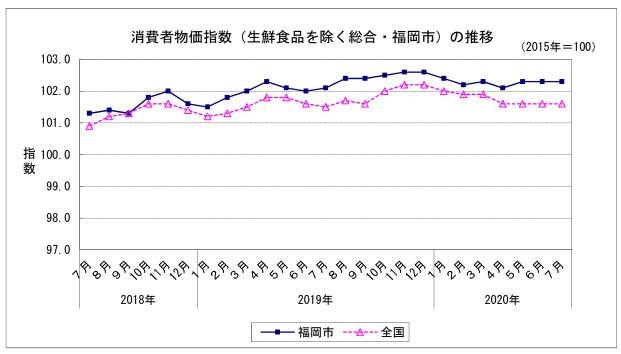
(2015年=100)

	消費者物価指数	前年比
2017年	100.8	0. 6
2018年	101. 4	0. 6
2019年	102. 2	0.8

資料出所:福岡県調査統計課「消費者物価指数」

※消費者物価指数は2016年8月公表分より基準改定を行い、2015年=100となった。

過去のデータも遡及して改定している。



物価

2 企業物価指数(国内企業物価指数)(2020年7月)

(1) 前年同月比:5か月連続のマイナス

(2015年平均=100)

(2015年平均=100) 指 前年同期比 数 7~9月 101.9 3. 1 2018年 101.9 2. 2 10~12月 0. 9 101.2 1~3月 4~6月 101.6 0.6 2019年 ▲ 0.9 7~9月 101.0 10~12月 102.2 0.3

1~3月

4~6月

2020年

(2015年平均=100)

0.6

▲ 2. 2

101.8

99. 4

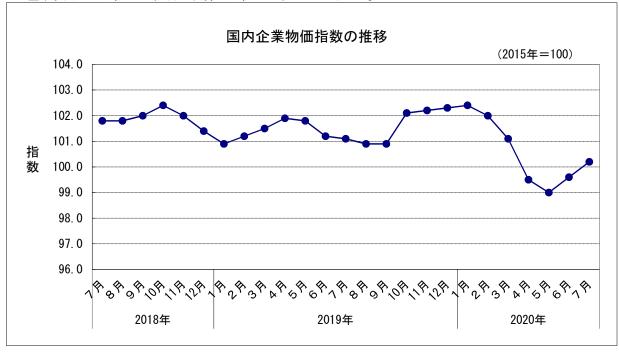
	(20134	十-57-100/
	指 数	前年比
2017年	98. 7	2. 3
2018年	101.3	2. 6
2019年	101.5	0. 2

		指 数	前年同月比
	7月	101. 1	▲ 0.7
2019年	8月	100. 9	▲ 0.9
	9月	100. 9	▲ 1.1
	10月	102. 1	▲ 0.3
	11月	102. 2	0. 2
	12月	102. 3	0. 9
	1月	102. 4	1.5
	2月	102. 0	0.8
	3月	101. 1	▲ 0.4
2020年	4月	99. 5	▲ 2.4
	5月	99. 0	▲ 2.8
	6月	99. 6	▲ 1.6
	7月	p100. 2	▲ 0.9

資料出所:日本銀行「企業物価指数」

※ p は速報値。

※ 基準改定により、2017年1月公表分より、2015年=100となった。



物価

3 原油価格とガソリン価格

(1)原油価格(ドバイ)
 (2020年7月): 3か月連続の上昇
 (2)原油価格(WTI)
 (2020年7月): 3か月連続の上昇
 (3)ガソリン価格
 (2020年7月): 2か月連続の上昇
 (4)灯油価格
 (2020年7月): 6か月連続の下落

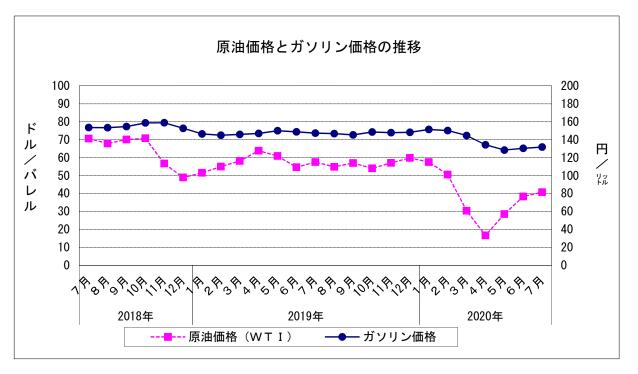
		原油価格(ドバイ)	原油価	各(WTI)	ガソリ (福岡:		灯油 (福岡	
		ドル/バレル	前月差	ドル/バレル	前月差	円/ピル	前月差	円/18%	前月差
	7月	63. 05	1. 34	57. 55	2. 84	147. 3	▲ 1.3	1, 607	▲ 18
	8月	59. 03	▲ 4. 03	54. 84	▲ 2. 70	146. 7	▲ 0.7	1, 604	▲ 3
2019年	9月	60. 94	1. 91	56. 97	2. 12	145. 3	▲ 1.3	1, 596	▲ 8
2019#	10月	59. 23	▲ 1.70	54. 01	▲ 2.96	148. 5	3. 1	1, 622	26
	11月	61. 91	2. 67	57. 07	3. 06	147. 9	▲ 0.6	1, 615	A 7
_	12月	64. 68	2. 77	59. 80	2. 73	148. 3	0. 4	1, 617	2
	1月	63. 70	▲ 0.98	57. 53	▲ 2. 28	151. 3	3. 1	1, 662	45
	2月	54. 49	▲ 9. 21	50. 54	▲ 6.99	150. 2	▲ 1.1	1, 649	▲ 13
	3月	34. 23	▲ 20. 26	30. 45	▲ 20.10	144. 6	▲ 5.6	1, 577	▲ 72
2020年	4月	22. 29	▲ 11.94	16. 70	▲ 13. 75	134. 3	▲ 10.3	1, 439	▲ 138
	5月	31.40	9. 11	28. 53	11. 83	128. 5	▲ 5.9	1, 370	▲ 69
	6月	40. 50	9. 10	38. 31	9. 79	130. 3	1. 9	1, 367	▲ 2
	7月	43.04	2. 53	40. 77	2. 45	131. 9	1. 5	1, 362	▲ 5

※ガソリン及び灯油価格は、2011年4月分より月次データが無くなったため、週次データを月毎に単純平均した。 それに伴い、過去のデータも修正した。

資料出所:資源エネルギー庁、日本経済新聞

※原油価格(ドバイ)は、東京原油スポット市場の日々の終値を月毎に単純平均したもの。

※原油価格 (WTI) は、NY商品市場の日々の終値を月毎に単純平均したもの。



金 融

1 預金残高 (2020年6月)

(1)前月比: 3か月連続のプラス

2 貸出金残高(2020年6月)

(1)前月比 : 12か月連続のプラス(2)前年同月比 : 118か月連続のプラス

		預金	残高		貸出金残高	
		残高	前月比	残高	前月比	前年同月比
	6月	268, 404	1. 12	198, 884	▲ 0.02	2. 38
	7月	267, 173	▲ 0.46	199, 454	0. 29	2. 50
2019年	8月	269, 245	0. 78	200, 317	0. 43	2. 50
	9月	267, 591	▲ 0.61	200, 506	0.09	2. 15
	10月	269, 260	0. 62	201, 098	0. 30	2. 38
	11月	271, 497	0. 83	201, 618	0. 26	2. 05
	12月	272, 984	0. 55	202, 682	0. 53	2. 26
	1月	271, 482	▲ 0.55	202, 929	0. 12	2. 57
	2月	274, 893	1. 26	203, 897	0. 48	2. 90
2020年	3月	274, 647	▲ 0.09	204, 919	0. 50	2. 77
20204	4月	278, 978	1. 58	206, 550	0.80	3. 48
	5月	288, 215	3. 31	209, 180	1. 27	5. 16
	6月	291, 364	1. 09	210, 331	0. 55	5. 76

※預金残高、貸出金残高は国内銀行及び農業協同組合の合計

残高単位:億円

資料出所:日本銀行福岡支店、JA福岡信連



金融

3 金利(九州・沖縄地銀21行(うち地銀13行、第二地銀8行)貸出約定平均金利)(2020年6月)

(1) 総合金利

ア 前 月 差: 3か月ぶりの上昇 イ 前年同月差:35か月連続の下落

(2) 短期金利

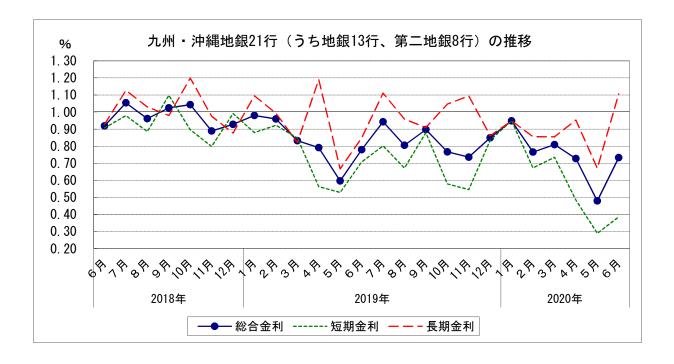
ア 前 月 差: 3か月ぶりの上昇イ 前年同月差: 5か月連続の下落

(3) 長期金利

ア 前 月 差: 2か月ぶりの上昇 イ 前年同月差: 2か月連続の上昇

			総合金利		短期金利				長期金利	
			前月差	前 年 同月差		前月差	前 年 同月差		前月差	前 年 同月差
2019年	6月	0. 779	0. 183	▲ 0.140	0. 708	0. 179	▲ 0.199	0. 848	0. 181	▲ 0.080
	7月	0. 943	0. 164	▲ 0.111	0. 802	0. 094	▲ 0. 177	1. 111	0. 263	▲ 0.016
	8月	0. 805	▲ 0.138	▲ 0.156	0. 672	▲ 0.130	▲ 0.213	0. 959	▲ 0.152	▲ 0.071
	9月	0. 897	0. 092	▲ 0.128	0. 879	0. 207	▲ 0.219	0. 909	▲ 0.050	▲ 0.071
	10月	0. 766	▲ 0.131	▲ 0.277	0. 579	▲ 0.300	▲ 0.317	1. 047	0. 138	▲ 0.152
	11月	0. 736	▲ 0.030	▲ 0.153	0. 545	▲ 0.034	▲ 0.253	1.094	0. 047	0. 119
	12月	0. 849	0. 113	▲ 0.079	0. 835	0. 290	▲ 0.156	0. 861	▲ 0.233	▲ 0.016
	1月	0. 948	0. 099	▲ 0.032	0. 948	0. 113	0. 068	0. 948	0. 087	▲ 0.147
	2月	0. 765	▲ 0.183	▲ 0.195	0. 673	▲ 0.275	▲ 0.249	0. 856	▲ 0.092	▲ 0.137
2020年	3月	0.809	0. 044	▲ 0.023	0. 735	0. 062	▲ 0.113	0. 855	▲ 0.001	0. 033
20204	4月	0. 727	▲ 0.082	▲ 0.064	0. 484	▲ 0.251	▲ 0.079	0. 953	0. 098	▲ 0.237
	5月	0. 479	▲ 0.248	▲ 0.117	0. 289	▲ 0.195	▲ 0.240	0. 671	▲ 0.282	0. 004
	6月	0. 733	0. 254	▲ 0.046	0. 386	0. 097	▲ 0.322	1. 106	0. 435	0. 258

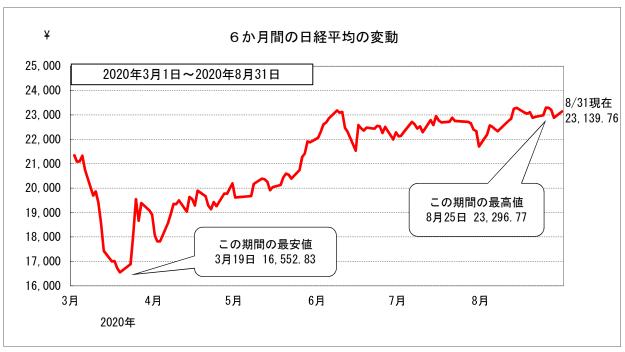
資料出所:日本銀行福岡支店「九州・沖縄地銀・第二地銀貸出約定平均金利」



金 融

4 株価の変動

(1) 株式相場(日経平均株価)は、このところ22,800~23,200円台で推移している。



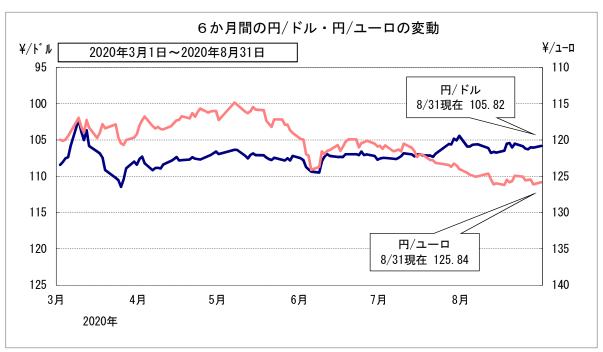
※終値ベース



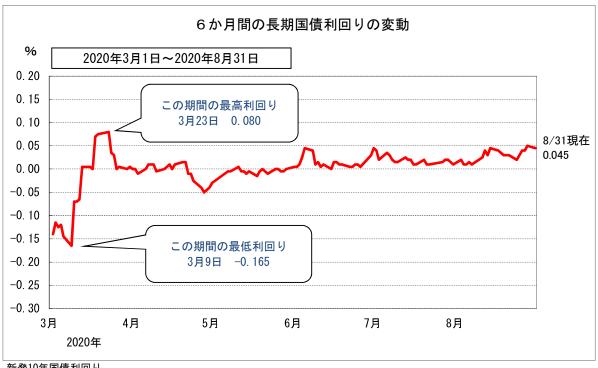
※終値ベース

金 融

- 5 為替の変動
 - (1) 対米ドル円相場は、このところ105~106円台で推移している。
- 6 長期国債利回りの変動
 - (1) 長期金利は、このところ0.0~0.1%の間で推移している。



※東京外為市場の買値終値ベース



新発10年国債利回り 日本相互証券

景気動向指数

1 福岡県の景気動向指数(CI)(2020年6月)

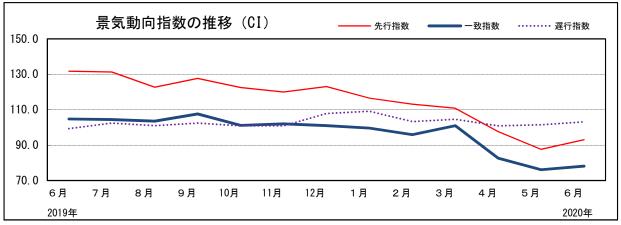
先行指数 93.1 (前月と比較して 5.5ポイント上昇。) 一致指数 78.1 (前月と比較して 2.0ポイント上昇。) 遅行指数 103.1 (前月と比較して 1.6ポイント上昇。)

福岡県

田門水								
		先行指数	一致指数	遅行指数				
	6月	131. 7	104. 7	99. 3				
	7月	131. 3	104. 4	102. 4				
	8月	122. 7	103. 5	101.0				
2019年	9月	127. 7	107. 6	102. 4				
	10月	122. 5	101. 1	100.9				
	11月	119. 9	102. 0	100.9				
	12月	123. 0	101. 0	107. 8				
	1月	116. 5	99. 6	109. 1				
	2月	113. 1	95. 9	103.3				
2020年	3月	110.8	101. 0	104. 6				
20204	4月	97. 6	82. 6	100.9				
	5月	87. 6	76. 1	101.5				
	6月	93. 1	78. 1	103. 1				
ᄷᄱᆡᄔᇎᄼᇃᄧᄜᆂᆇᄷᇬᆖᆔ								

全国				
		先行指数	一致指数	遅行指数
	6月	93. 9	99. 1	103. 9
	7月	93. 6	99. 2	104. 2
	8月	92. 3	98. 0	103. 8
2019年	9月	92. 1	99. 5	103. 7
	10月	91.6	95. 8	102. 7
	11月	90. 7	94. 6	102. 6
	12月	91.1	93. 9	102. 6
	1月	90. 5	94. 4	102. 0
	2月	91.4	94. 3	100. 9
2020年	3月	85. 0	89. 4	100. 3
20204	4月	77.7	79. 3	97. 1
	5月	78. 3	72. 9	91.8
	6月	84. 4	76. 6	93. 4

資料出所:福岡県調査統計課、内閣府「景気動向指数(CI)」



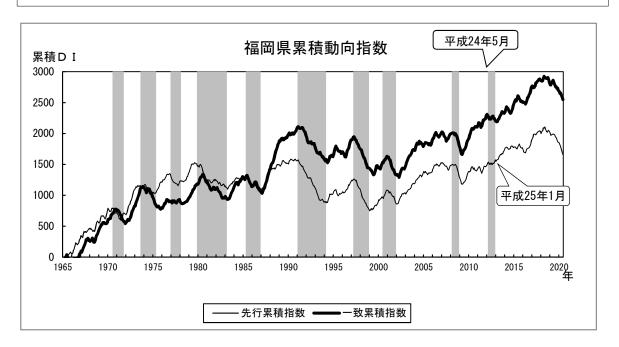
〇 各指標の寄与度

<u>し 合指標</u>	の命子度			
	プラスの指標	寄与度	マイナスの指標	寄与度
	最終需要在庫率指数 乗用車新車登録台数	1. 77		-0. 98
先行系列	日経商品指数	1. 43		
	輸入通関実績	0.49		
	新設住宅着工床面積	0.46		
	新規求人数	0. 07		
	鉱工業出荷指数<総合>	0. 95	有効求人倍率	-0. 56
	所定外労働時間<製造業>	0.49		
一致系列	輸出通関実績	0. 43		
	スーパー販売額	0. 33		
	鉱工業生産指数<総合>	0. 31		
	単位労働コスト<製造業>	0. 05		
	地銀貸出約定平均金利		鉱工業在庫指数<総合>	-1. 53
	勤労者世帯消費支出(福岡市)		雇用保険受給者実人員	-1. 51
遅行系列	常用雇用指数<全産業>		消費者物価指数(福岡市)	-0. 13
	法人事業税調停額	0. 41		

寄与度0の指標は、便宜上プラスの指標に掲載している。

景気動向指数

2 (参考)福岡県の累積動向指数(DI)(1965年4月~2020年6月)



資料出所:福岡県調査統計課

(参考) 累積景気動向指数 (累積 D I)

毎月公表している景気動向指数の月々の値を累積したものが累積景気動向指数(累積DI)です。 累積 (DI) はある基準年月 (1965年4月) を0とし、次式により月々累積して求めています。

累積DI(当該月分)=前月の累積DI+(当該月のDI-50)

累積DIは、基調的な動きをわかりやすく、視覚的にとらえやすいという利点をもっています。なお、グラフのシャドウ部分は、景気の後退期をあらわしています。

福岡県の景気基準日付(景気の山、景気の谷)

		<u> </u>		<u>u / </u>	
谷	山	谷	拡張期間	後退期間	全循環
	昭和45年10月	昭和46年12月		14か月	
昭和46年12月	昭和48年11月	昭和50年 7月	24か月	20か月	44か月
昭和50年 7月	昭和52年 3月	昭和53年 4月	20か月	13か月	33か月
昭和53年 4月	昭和55年 2月	昭和58年 5月	22か月	39か月	61か月
昭和58年 5月	昭和60年 7月	昭和62年 2月	26か月	19か月	45か月
昭和62年 2月	平成 3年 4月	平成 6年 5月	50か月	37か月	87か月
平成 6年 5月	平成 9年 6月	平成11年 2月	37か月	20か月	57か月
平成11年 2月	平成12年 9月	平成14年 2月	19か月	17か月	36か月
平成14年 2月	平成20年 5月	平成21年 2月	75か月	9か月	84か月
平成21年 2月	平成24年 5月	平成25年 1月	39か月	8か月	47か月

(参考) 景気基準日付

景気の拡張局面と景気の後退局面を分ける景気の転換点のことであり、景気動向指数の一致指数から作成されるヒストリカルDI(HDI)が50%を超える、もしくは切るときが景気の拡張局面と後退局面を分ける転換点となります。HDIが50%ラインを上から下に切るときが景気の「山」、下から上に切るときが景気の「谷」といわれています。

※HDI:通常使用している一致指数から不規則変動を除去したもの

地域経済動向の変遷

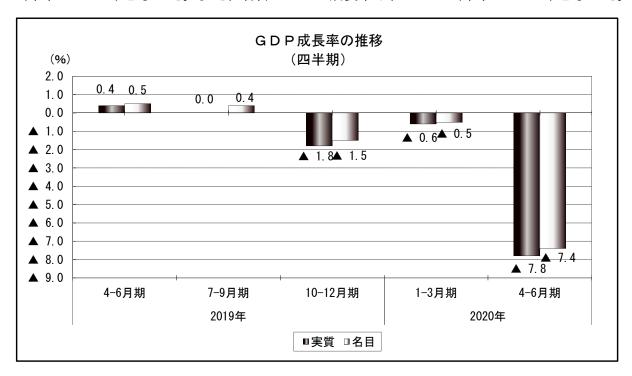
		2019年11月	2020年3月	2020年5月	2020年9月
北海道	真	一部に弱さがみられるものの、緩やかな回復 基調が続いている	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱い動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
₩	꾸	弱さがみられるものの、緩やかな回復基調が 続いている	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
北関東		一部に弱さがみられるものの、緩やかな回復 基調が続いている	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
華	関東	一部に弱さがみられるものの、緩やかな回復 基調が続いている	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
申信	信越	一部に弱さがみられるものの、緩やかな回復 基調が続いている	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
₩	集	→ 緩やかに回復している	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
쓨	盘	り 弱さがみられるものの、緩やかな回復基調が 続いている	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
迅	縱	↑ 緩やかな回復基調が続いている	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
#	H		足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
囙	H	一部に弱さがみられるものの、緩やかな回復 基調が続いている	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
七	州	↑ 緩やかに回復している	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱さがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあるが、このところ持 ち直しの動きがみられる
走	繫	→ 着実に回復している	足もとでは、新型コロナウイルス感染症の影↓ 響により、景況感が急速に厳しい状況になるなど、弱い動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、急速に悪化しており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、依 ↑ 然として厳しい状況にあり、足下では持ち直 しの動きに弱さがみられる
	*				

※↑ 上方修正 → 変更なし ↓ 下方修正 資料出所:内閣府「地域経済動向」

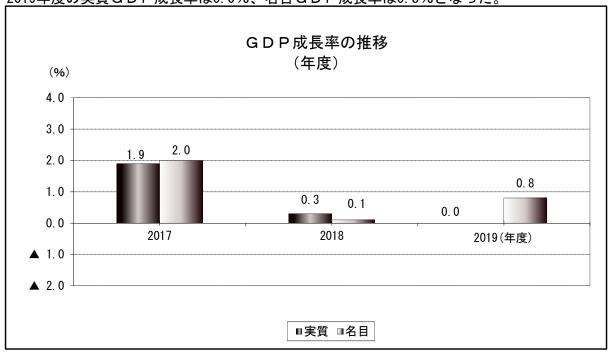
7 1 1731	11.77	+K L	の変		0年
				7月	0年 8月
基	調	判	断	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、 依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直 しの動きがみられる。 先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、 社会経済活動のレベルを <u>段階的に</u> 引き上げていくな かで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが 続くことが期待されるが、感染症が内外経済に与え る影響に十分注意する必要がある。また、 <u>令和2年7</u> 月豪雨等の経済に与える影響や金融資本市場の変動 に十分留意する必要がある。	景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、このところ持ち直しの動きがみられる。 先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかでで、各種政策の効果 <u>や海外経済の改善</u> もあって、持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染症が内外経済に与える影響に十分注意する必要がある。また、令和2年7月豪雨等の経済に与える影響や金融資本市場の変動に十分留意する必要がある。
個	人	消	費	このところ持ち直している。	このところ持ち直している。
		投	 資	<u>このところ</u> 弱含んでいる。	
	宅	建	設	弱含んでいる。	弱含んでいる。
公	共	投	 資	堅調に推移している。	型調に推移している。
輸	Е	Ц	入	輸出は、 <u>感染症の影響は残るものの、下げ止まりつつある。</u> 輸入は、このところ下げ止まっている。	輸出は、持ち直しの動きがみられる。 輸入は、このところ下げ止まっている。
国	際	収	支	貿易・サービス収支は、赤字となっている。	貿易・サービス収支は、赤字となっている。
生			産	<u>総じてみれば、減少しているものの、このところ</u> ー 部に持ち直しの <u>兆しも</u> みられる。	一部に持ち直しの <u>動きが</u> みられる。
企動	4	ŧ	の向	企業収益は、感染症の影響により、 <u>急速に減少している。</u> 企業の業況判断は、厳しさは残るものの、改善の動きがみられる。	企業収益は、感染症の影響により、 <u>大幅な減少が続いている。</u> 企業の業況判断は、厳しさは残るものの、改善の動きがみられる。
倒	産	件	数	増加がみられる。	増加がみられる。
雇	用	情	勢	感染症の影響により、弱い動きとなっている。	感染症の影響により、弱い動きとなっている。
政	策	態	度	政府は、東日本大震災からの復興・創生に取り組 ・創生に取りを決意を経済 の復姓ない大きを経済 をとともに新型引き上げの大きを発行する災害業を見いる。 を大でデナイルの大きを発生をは大い、生生、大い、大い、大い、大い、大い、大い、大い、大い、大い、大い、大い、大い、大い、	政府は、、大震災からに戻さな流域という。 東日本大震災からに戻きな症拡頻を経災事のとないに、 東日本大阪に大阪によりを経災事のとないに、 東日本大阪には頻発・雇送を経災事のとないに、 東日本大阪には頻発・雇送を経災事のしたが、 東日、大阪には頻発・雇送を経災事のしたが、 東日、大阪には明立立と、 のの、は、 のの、 のの

○2020年4~6月期四半期別GDP速報(1次速報値)

GDP成長率(季節調整済前期比)
 2020年4~6月期の実質GDP(国内総生産・2011暦年連鎖価格)の成長率は、▲7.8%
 (年率▲27.8%)となった。また、名目GDPの成長率は、▲7.4%(年率▲26.4%)となった。



2019年度のGDP2019年度の実質GDP成長率は0.0%、名目GDP成長率は0.8%となった。



○2020年度の政府経済見通し(主要経済指標)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	対前年度比増減率					
	(実績)	(実績見込み)	(見通し)	平成3	0年度	令和え	年度	令和2	2年度
	兆円	兆円程度	兆円程度	%	%	%程度	%程度	%程度	%程度
	(名目)	(名目)	(名目)	(名目)	(実質)	(名目)	(実質)	(名目)	(実質)
国内総生産	548.4	558.3	570.2	0.1	0.3	1.8	0.9	2.1	1.4
民間最終消費支出	304.7	308.5	314.2	0.5	0.1	1.2	0.6	1.8	1.0
民間住宅	16.5	17.0	16.9	▲ 3.4	4 .9	2.9	1.5	▲ 0.3	▲ 1.9
民間企業設備	88.0	90.3	93.2	2.5	1.7	2.6	2.2	3.2	2.7
民間在庫変動 ()内は寄与度	1.5	1.7	1.9	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.0)
政府支出	136.8	140.1	143.6	1.3	0.8	2.5	1.6	2.5	1.8
政府最終消費支出	108.5	110.4	112.3	1.0	0.9	1.8	1.3	1.7	1.3
公的固定資本形成	28.2	29.7	31.3	2.4	0.6	5.2	3.6	5.3	3.9
財貨・サービスの輸出	100.6	96.4	99.1	2.3	1.6	▲ 4.2	▲ 1.2	2.8	2.4
(控除)財貨・サービスの輸入	99.7	95.7	98.8	6.8	2.2	4 .0	0.3	3.2	3.1
内需寄与度				0.9	0.4	1.8	1.2	2.2	1.5
民需寄与度	1			0.6	0.2	1.2	0.8	1.6	1.0
公需寄与度	1 /			0.3	0.2	0.6	0.4	0.6	0.5
外需寄与度				▲ 0.7	▲ 0.1	▲ 0.0	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.1
国民所得	404.3	408.1	415.2	0.8		1.0		1.7	
雇用者報酬	284.7	289.3	293.8	3.0		1.6		1.6	
財産所得	27.0	27.4	28.1	5.9		1.3		2.7	
企業所得	92.5	91.5	93.3	▲ 6.6		▲ 1.1	2.0		/
国民総所得	568.4	580.1	592.0	0.3	▲ 0.2	2.1	1.4	2.0	1.3
労働・雇用	万人	万人程度	万人程度		%		%程度		%程度
労働力人口	6,847	6,891	6,901		1.4		0.6		0.2
就業者数	6,681	6,730	6,744		1.8		0.7		0.2
雇用者数	5,955	6,015	6,048		1.8		1.0		0.6
中 人 # 娄	%	%程度	%程度						
完全失業率	2.4	2.3	2.3						
生産	%	%程度	%程度						
鉱工業生産指数・増減率	0.3	▲ 1.7	2.1						
物価	%	%程度	%程度						
国内企業物価指数·変化率	2.2	0.3	1.0						
消費者物価指数·変化率	0.7	0.6	0.8		_				
GDPデフレーター・変化率	▲ 0.2	0.9	0.8						
国際収支	兆円	兆円程度	兆円程度		%		%程度		%程度
貿易・サービス収支	▲ 0.0	▲ 0.1	▲ 0.4						
貿易収支	0.7	0.3	▲ 0.5				_		
輸出	80.3	75.9	78.0		2.6		▲ 5.5		2.7
輸入	79.6	75.6	78.4		8.0		▲ 5.0		3.7
経常収支	19.2	19.5	18.9			•			
经常加工社会员 0000世	%	%程度	%程度						
経常収支対名目GDP比	3.5	3.5	3.3						

- (注1) 消費者物価指数は総合である。
- (注2) 令和元年10月に実施された消費税率引上げの物価上昇率への影響を機械的に試算すると、令和元年度、令和2年度とも に、消費者物価(総合)では0.5%ポイント程度、GDPデフレーターでは0.4%ポイント程度と見込まれる。また、消費税率引上 げに伴い実施される教育無償化による消費者物価(総合)への影響を機械的に試算すると、幼児教育・保育無償化は令和元 年度、令和2年度ともに▲0.3%ポイント程度、高等教育無償化は令和2年度に▲0.1%ポイント程度と見込まれる。
- (注3) 世界GDP(日本を除く。)、円相場、原油輸入価格については、以下の前提を置いている。なお、これらは、作業のための想定 であって、政府としての予測あるいは見通しを示すものではない。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
世界GDP(日本を除く。)の 実質成長率(%)	3.3	2.9	2.9
円相場(円/ドル)	110.9	108.7	108.9
原油輸入価格(ドル/バレル)	72.0	67.1	65.6

(備考)

- 1. 世界GDP(日本を除く。)の実質成長率は、国際機関等の経済見通しを基に算出。 2. 円相場は、令和元年11月1日~11月30日の期間の平均値(108.9円/ドル)で同年12月以降一定と想定。
- 3. 原油輸入価格は、令和元年11月1日~11月30日の期間のスポット価格の平均値に運賃、保険料を付加した値 (65.6ドル/バレル)で同年12月以降一定と想定。

資料:内閣府「令和2年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度(令和2年1月20日閣議決定)」

〇 海外主要国の経済成長率の見通し

○ IMFの世界経済見通し(2020年6月24日発表)

	2020年予測	2021年予測
日 本	▲ 5.8	2. 4
米 国	▲ 8.0	4. 5
ユーロ圏	▲ 10. 2	6.0
中 国	1.0	8. 2
世界計	▲ 4.9	5. 4

注) 単位:%、実質GDP成長率の前年比。

○ OECDの世界経済見通し (2020年6月10日発表)

	2020年予測	2021年予測
日本	▲ 6.0	2. 1
アメリカ	▲ 7.3	4. 1
ユーロ圏	▲ 9.1	6. 5
世界計	▲ 6.0	5. 2

- 注1) 単位:%、実質GDP成長率の前年比
- 注2) コロナウイルス感染症が収束した場合の見通し

○ アジア開発銀行のアジア大洋州主要国・地域別の経済成長見通し (2020年6月18日発表)

	(20204-0)	118日光衣/
	2020年予測	2021年予測
地域全体	0.1	6. 2
中 国	1.8	7.4
香港	▲ 6.5	5. 1
韓国	▲ 1.0	3. 5
台湾	0.8	3. 5
インド	▲ 4.0	5.0
インドネシア	▲ 1.0	5. 3
マレーシア	▲ 4.0	6. 5
フィリピン	▲ 3.8	6. 5
シンガポール	▲ 6.0	3. 2
タイ	▲ 6.5	3. 5
ベトナム	4. 1	6.8

注) 単位: %、実質GDPの前年比伸び率

〇日銀の経済見通し

(2020年7月15日公表「経済・物価情勢の展望」)

一対前年度比、%。なお、<>内は政策委員見通しの中央値。

	7) T 12	TO: 100 .00 0	. \ \ r 1100	~~×~~		0
	2 0 2	20年度	202	1年度	202	2 2 年度
		4月時点		4月時点		4月時点
実質GDP 大勢見通	-5.7~-4.5	-5.0~-3.0	+3.0~+4.0	+2.8~+3.9	+1.3~+1.6	+0.8~+1.6
天貝GDF 八分元世	< -4.7 >		< +3.3 >		< +1.5 >	

- 注1) 「大勢見通し」は、各政策委員が最も蓋然性の高いと考える見通しの数値について、最大値と最小値を1個ずつ除いて、幅で示したものであり、その幅は、予測誤差などを踏まえた見通しの上限・下限を意味しない。
 - 2) 4月時点の大勢見通しは、各政策委員が最大 1.0%ポイントのレンジの範囲内で見通し(上限値・下限値の2つの値)を作成し、9名の政策委員の見通し値(上限値・下限値)のうち上から2個、下から2個、計4個の値を除いて、幅で示したものである。そのため、今回の大勢見通しとは異なることに留意が必要である。
 - 3) 各政策委員は、既に決定した政策を前提として、また先行きの政策運営については市場の織り込みを参考にして、上記の見通しを作成している。

主要経済指標の国際比較(1)

	}	二十					ILO基準				後方3か月 平均								四半期のみ	原数値 2.8月のみ		四半期のみ	原数値	四半期のみ		原数値	原数値	四半期のみ	原数值	四半期のみ	暦年のみ
		7月		10.2	10.9							3.3	6.3	7.5	5.7	4.2	3.9	6.1	ı	ı		Ī		ì	ı	Ī	ı	Ī	ì	Ī	Ţ
절(%)	20年	6月	2.8	11.1	12.3	7.8	4.2	7.7	8.8	15.6	3.9	3.4	6.2	7.4	5.7	4.3	4.0	6.2	I	ı	4.9	1		1	ı	1	ı	1	1	1	1
失業率(%)		5月	5.9	13.3	13.7	7.7	4.1	8.2	8.3	15.4	3.9	3.2	6.1	7.1	5.9	4.5	4.2	5.9	ı	ı	5.3	ī		T	ì	1	ı	ī	14.0	I	Ī
	40,00	2019年	2.4	3.7	5.7	7.6	3.1	8.5	10.0	14.1	3.8	2.3	6.5	5.2	5.2	3.8	3.7	2.9	2.3	5.3	3.3	5.1	1.0	2.2	ı	J	3.5	9.8	13.7	5.6	28.7
	40,00	2018年	2.4	3.9	5.8	8.2	3.4	9.0	10.6	15.3	4.1	2.6	6.5	2.3	4.9	3.8	3.7	2.8	2.1	5.3	3.3	5.3	1.1	2.2	1	1	3.3	9.2	11.0	0.9	27.1
	1	備考	 東 開 開 田	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前期比	前年比	前年比	四半期のみ 前期比	前年比	前期比	前期比	四半期のみ	前期比	前年比	前期比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		前年比
		7月		3.0								ı	0.8 ▲	1	4.8		▲ 0.2	ı						1.1		I	ı	ı	1	Ī	
産(%)	20年	6月	1.9	5.7		9.1	10.8	12.7	8.2	13.9	9.3	1	▶ 9.4	1	4.8	7.2	1.4	ı	0.2		26.2	▲ 22.5	▲ 17.7	7.0	₹ 16.6	0.6 ▲	▲ 16.7	₹ 6.6	▲ 0.1	1	▲ 18.2
鉱工業生産(%)		5月	6.8 ▼	6.0	4.8	12.3	9.2	19.9	41.6	14.3	6.2	1	9.6 ▼	1	4.4	0.7 ▲	₹ 0.8	₹ 4.6	▲ 15.8		15.3	▲ 31.2	▲ 23.8	▶ 0.4	4 33.9	4 21.9	9.0€	▲ 26.2	₹ 19.3	1	▲ 31.3
	1	2019年 —	▲ 3.0	6.0	₹ 0.8	₹ 1.3	▲ 4.3	0.5	1.1	0.7	▲ 1.3	4.5	2.3	2.3	5.7	0.0 ▼	₹ 0.3	0.4	▲ 1.5	4.0	2.3	€.9 ▼	▲ 3.6	9.1	₹ 0.8	▲ 1.1	▲ 1.7	▲ 6.2	₹ 0.7	Ĩ	<u>-</u>
	H	2018年	1.1	3.9	3.1	0.7	1.0	0.3	9.0	0.3	0.8	5.5	3.5	3.8	6.2	1.5	3.6	1.3	7.0	4.5	3.1	7.9	3.7	10.2	3.8	1.0	0.5	4.6	1.6	ı	▶ 0.4
	H	a 二	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前期比年率	前年比	前期比年率	前年比	前期比年率	前年比	前期比年率	前期比年率	前年比	前年比	前期比年率	前期比年率	前年比(累積)	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前期比年率
(%)		4-6月	▲ 27.8	32.9 前	褔	1 40.3	33.5 ⊯	▲ 44.8	41.0 前	▶ 55.8	8.65 ▲	諈	₹ 8.5	温	3.2	▲ 12.7 前	9.0 ▼	▲ 0.5 前	▲ 42.9 前	₹ 5.3	17.1	▲ 48.2 前	▲ 33.4	1.8		Ī	18.9	I	l	Ţ	<u> </u>
実質GDP成長率(%)	20年	1-3月	▲ 2.5	▶ 5.0	▲ 8.2	▲ 13.6	▲ 7.8	7.12	▲ 19.8	▲ 19.3	▲ 8.5	10.0	1.6	▲1.2	8.9 ▼	▶ 5.0	2.2	20.4	▲ 3.1	3.0	0.7	▲ 21.0	9.6	3.7	3.1	₹ 0.3	▲ 1.4	▶ 5.4	4.5	0.1 ▲	▲ 2.0
実質GD	1	2019年	0.7	2.2	1.7	1.3	9.0	1.5	0.3	2.0	1.5	1.0	1.3	1.8	6.1	2.0	2.7	▲ 1.2	0.7	5.0	4.3	0.9	2.4	7.0	4.2	1.1	▲ 0.3	▲ 2.1	6.0	0.3	0.5
	_	2018年 2	0.3	3.0	2.0	1.9	1.3	1.8	0.7	2.4	1.3	2.7	2.5	2.8	6.7	2.9	2.7	2.8	3.4	5.2	4.8	6.3	4.2	7.1	6.1	1.3	2.2	▲ 2.6	2.8	2.4	8.0
1人当たりGDP (1,000ドル)		2018年	39.3	62.9	46.3	40.0	47.7	43.0	34.3	30.7	42.6	83.2	11.3	56.4	9.6	33.3	25.0	48.5	64.6	3.9	11.1	3.1	7.4	2.6	2.0	0.6	8.6	11.7	9.4	23.5	6.4
名目GDP 1. (10億ドル) (2018年	4,972	20,580	1,712	13,639	3,951	2,780	2,076	1,428	2,829	902	1,657	1,420	13,368	1,720	590	363	364	1,022	359	331	505	241	2,719	1,868	1,222	519	771	787	368
人口 (万人)	T	2018年	12,650	32,735	3,699	34,115	8,290	6,473	6,048	4,645	6,644	848	14,680	2,517	139,538	5,164	2,359	749	564	26,416	3,239	10,660	6,779	9,458	133,422	20,850	12,474	4,456	8,200	3,341	5,794
	国•地域名		日本	アメリカ	カナダ	第ローエ	ドイツ	フランス	イタリア	スペイン	英国	スイス	ロシア	オーストラリア	围中	華	山 湾	香港	シンガポール	インドキシア	マレーシア	フィリピン	41	ベトナム	イン ボ	ブラジル	メキシコ	アルゼンチン	トルコ	サウジアラビア	南アフリカ 5,794 368 6.4 0.8 0.2 ▲ 2.0 前

(備考)1. 各国統計より作成。人口、名目GDP、1人当たりGDPについてはIMF、ユーロスタットより作成。 2. インドは年度(4月~3月)の数値。 3. GDP、鉱工業生産の前月(期)比、失業率は特に断りのない限り季節調整値。

主要経済指標の国際比較(2)

(参考)国際機関の実質GDP見通し(%)

		ш	/ 2.1		4.1	3.9	6.5	5.8	7.7	7.7	7.5	9.0	5.7	0.0	4.1	8.9	3.1				5.2					7.9	4.2	3.0	4.1	4.3		.5	5.2
020年6月		2021年	70.5 /		1.9 / 4	1.5 / 3	3.5 / 6	1.7 / 5	5.2 / 7	5.3 / 7	5.0 / 7	5.0 / 9	2.3 / 5	4.9 / 6.	1.0 / 4	4.5 / 6	1.4 / 3	1	1	1	2.6 / 5.	ţ.	Ļ	I	I	8.1 / 7	2.4 / 4	2.0 / 3	1.7 / 4	2.0 / 4	1	0.6 / 2.5	28/5
OECD, 2020年6月		2020年	▲7.3 / ▲6.0		▲8.5 / ▲7.3	▲9.4 / ▲8.0	▲11.5 / ▲9.1	9.9▼ / 8.8▼	▲14.1 / ▲11.4	▲14.0 / ▲11.3	▲14.4 / ▲11.1	▲14.0 / ▲11.5	10.0 / ▲7.7	▲10.0 / ▲8.0	▲6.3 / ▲5.0	▲3.7 / ▲2.6	▲2.5 / ▲1.2	1	1	ı	▲3.9 / ▲2.8	ļ	ı	ı	Ţ	▲7.3 / ▲3.7	▲9.1 / ▲7.4	▲8.6 / ▲7.5	▲10.1 / ▲8.3	▲8.1 / ▲4.8	ı	▲8.2 / ▲7.5	476 / ▲60
)年4月		2021年	*2.4		*4.5	*4.9	*6.0	*5.4	*7.3	*6.3	*6.3	*6.3	3.8	*4.1	*4.0	*8.2	*3.0	3.5	3.9	3.0	*6.1	*6.3	*6.8	*5.0	7.0	*6.0	*3.6	*3.3	*3.9	*5.0	*3.1	*3.5	*5.4
IMF, 2020年4月		2020年			*▲8.0	*▲8.4	*▲10.2	*▲7.8	*▲12.5	*▲12.8	*▲12.8	*▲ 10.2	0.9 ▼	9.9▼*	*▲4.5	*1.0	*▲2.1	▲ 4.0	▲ 4.8	▲ 3.5	*▲0.3	*▲3.8	*▲3.6	*△ 7.7	2.7	*▲4.5	*▲9.1	*▲10.5	*▲9.9	*▲5.0	8.9▼*	*▲8.0	*▲4.9
支 比%)		2019年	3.6		▲ 2.3	▲ 2.0	2.7	7.1	₹ 0.8	3.0	2.0	▲ 3.8	12.2	3.8	0.5	1.0	3.7	10.5	6.3	17.0	▲ 2.7	3.3	▶ 0.1	6.9	4.0	▲ 1.1	▲ 2.7	▲ 0.2	₹ 0.8	1.1	6.3	▲ 3.0	世界
経常収支 (名目GDP比%)	1	2018年	3.5		▶ 2.4	▲ 2.5	3.1	7.4	9.0 ◀	2.5	1.9	₹ 3.9	8.2	8.9	▲ 2.1	0.4	4.5	11.6	3.7	17.2	▲ 2.9	2.1	▲ 2.7	5.6	1.9	▲ 2.1	▲ 2.2	€.1 ▲	▲ 5.2	▲ 2.7	9.0	▲ 3.5	
隻務残高 ⊃比%〕	1	2019年	237.7	(192.4)	106.2	87.5	83.9	58.6	99.3	133.2	96.4	85.6	38.6	16.5	41.8	55.6	40.1	33.6	0.0	114.1	30.3	56.3	39.3	42.4	54.3	0.69	91.6	53.8	93.3	30.1	23.2	59.9	
一般政府債務残高 (名目GDP比%)		2018年	237.1	(192.1)	104.3	89.9	85.4	61.7	98.4	132.2	97.1	8.98	40.5	14.6	41.4	50.6	37.9	35.1	0.1	113.6	30.1	55.6	38.9	42.1	55.6	68.1	87.9	53.6	86.1	30.2	19.0	26.7	
/政収支 P比%)		2019年	▲ 2.8	(▼2.1)	▶ 5.8	▶ 0.4	₹ 0.7	1.4	▲ 3.0	▲ 1.6	▲ 2.6	▲ 2.1	6.0	1.9	▲ 3.7	▶ 6.4	6.0	▲ 1.3	▲ 1.5	3.8	▲ 2.2	▲ 3.2	€.1.	₩ 0.8	▲ 3.3	▲ 7.4	0.9 ▲	▲ 2.3	▲ 3.9	▶ 5.3	▲ 4.5	▲ 6.3	IFより作成
一般政府財政収支 (名目GDP比%)		2018年	▲ 2.4	(€1.9)	▶ 5.7	▶ 0.4	₹ 0.5	1.9	▲ 2.3	▲ 2.2	▲ 2.5	▲ 2.2	1.4	2.9	€00 ▼	▲ 4.7	2.6	▲ 1.9	2.4	3.7	▲ 1.8	▲ 3.3	▲ 1.6	0.1	▲ 3.5	▲ 6.3	▲ 7.2	▲ 2.2	▲ 5.5	▲ 3.7	▲ 5.9	▲ 4.1	ない限りIN
		7月	0.3		1.0	0.1	0.4	▶ 0.1	8.0	0.2	9.0 ▼	1.0	€.0 ▼	3.4	Ι	2.7	0.3	▲ 0.5	▲ 2.3	▶ 0.4	1.5	▲ 1.3	2.7	1.0	3.4	6.9	2.3	3.6	42.4	11.8	6.1		又支については特に断りのない限りIMFより作成。
	20年	6月	0.1		9.0	0.7	0.3	6.0	0.2	0.2	▶ 0.3	9.0	▲ 1.3	3.2	Ī	2.5	0.0 ▲	▶ 0.8	0.7	₹ 0.5	2.0	▲ 1.9	2.5	▶ 1.6	3.2	6.2	2.1	3.3	42.8	12.6	0.5	2.2	だこういてに
(5月	0.1		0.1	▶ 0.4	0.1	9.0	0.4	▲ 0.2	€.0 ▲	0.5	▲ 1.3	3.0	1	2.4	₹ 0.3	▲ 1.2	1.5	₹ 0.8	2.2	▲ 2.9	2.1	▲ 3.4	2.4	6.3	1.9	2.8	43.4	11.4	1.	2.1	
消費者物価(前年比%)	年	4-6月	0.1		0.3	0.0	0.2	0.8	0.3	▲ 0.1	▲ 0.7	9.0	▲ 1.2	3.1	▲ 0.3	2.7	▲ 0.1	▶ 1.0	1.3	₹ 0.7	2.3	▲ 2.6	2.3	▲ 2.7	2.8	6.6	2.1	2.8	43.9	11.7	1.0	4.2	政府債務残
費者物価	20年	1-3月	0.5		2.1	1.8	1.1	1.6	1.2	0.3	9.0	1.7	▲ 0.1	2.4	2.2	5.0	1.2	0.5	2.0	0.4	2.9	6.0	2.7	0.4	5.6	6.7	3.8	3.4	50.5	12.1	1.	4.9	収支、一般
洪	19年	10-12月	9.0		2.1	2.1	1.0	1.2	1.1	0.3	0.4	1.4	▲ 0.1	3.4	1.8	4.3	0.3	0.7	3.0	9.0	2.7	1.0	1.5	0.4	3.7	5.8	3.4	2.9	52.1	10.3	9.0 ▼	5.0	一般政府財政収支、一般政府債務残高、経常
		2019年	0.5		1.8	1.9	1.2	1.4	1.1	9.0	0.7	1.8	0.4	4.5	1.6	2.9	0.4	9.0	2.9	9.0	2.8	0.7	2.5	0.7	2.8	4.8	3.7	3.6	_	15.2	▲ 2.1	4.7	。ただし、一
	1	2018年	1.0		2.4	2.3	1.7	1.8	1.8	1.2	1.7	2.5	6.0	2.9	1.9	2.1	1.5	1.3	2.4	0.4	3.2	1.0	5.2	1.1	3.5	3.4	3.7	4.9		16.3	2.5	5.3	計より作成。
国・地域名			日本		アメリカ	カナダ	一二一口圖	ドイツ	フランス	<u> </u>	スペイン	英国	スイス	ロシア	オーストラリア	田中	軍韓	七湾	香港	シンガポープ	インドネシア	マレーシア	フィリピン	91	ベトナム	グ	ブラジル	メキツコ	アルゼンチン	トルコ	サウジアラビア	南アフリカ	(備考)1. 各国統計より作成。ただし、

⁽備考)1. 各国統計より作成。ただし、一般政府財政収支、一般政府債務残高、経常収支については特に断りのない限りIMFより作成。

(出所)IMF"World Economic Outlook"(20年4月)

(*は20年6月にアップデートされた数字) OECD"Economic Outlook"(20年6月)

※OECDは(第2波製来シナリオ)/(第2波なしシナリオ) での見通し

(出所)内閣府「月例経済報告主要経済指標」

^{2.} 日本の財政収支及び債務残高のカッコ内は、国・地方合計の年度(4月~3月)の値。内閣府より作成。

^{3.} インドは年度(4月~3月)の数値。

「県内経済の動向」データー覧

)K1 14±81 05 2	別川」) 一 								
	1		入手先 								
生産	' '	鉱工業指数	県:調査統計課「鉱工業指数」								
	(8, 9)		全国:経済産業省「生産・出荷・在庫指数確報」								
	(7)	四輪自動車生産台数(九州)	九州経済産業局								
	(10)	所定外労働時間(製造業)	県:調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」								
			全国:厚生労働省「毎月勤労統計調査」								
貿易	(1~6)	通関データ	門司税関、長崎税関「貿易統計」								
設備投資	(1)	法人企業景気予測調査	財務省福岡財務支局調査結果								
	(2)	建築着工	国土交通省「建築着工統計調査」								
	(3)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店調査結果								
	(4)	九州地域設備投資動向	日本政策投資銀行調査結果								
企業景況	(1)	法人企業景気予測調査	財務省福岡財務支局調査結果								
	(2)	中小企業景況調査	中小企業基盤整備機構調査結果								
	(3)	福岡県中小企業動向調査(小企業編)	日本政策金融公庫福岡支店調査結果								
	(4)	九州の経営動向調査	(株)西日本シティ銀行調査結果								
	(5)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店調査結果								
企業収益	(1)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店調査結果								
企業倒産	(1, 2)	倒産データ	東京商エリサーチ「九州・沖縄地区企業倒産状況(負債1,000万円以上)」								
	(1)	二人以上世帯消費支出(除く自動車等購入等)	公政ル「空社和大」								
	(2)	二人以上世帯サービス支出額(九州)	総務省「家計調査」 								
	(3)	小売業販売額(全国・九州)									
	(4)	百貨店販売額									
	(5)	スーパー販売額	経済産業省「商業動態統計」								
	(6)	コンビニエンス・ストア及び専門量販店販売額 (九州・沖縄、福岡県)									
	(7, 8)	新車登録台数	普通車・小型車:福岡県自動車販売店協会								
			軽自動車:福岡県軽自動車協会								
	(9)	延べ宿泊者数	観光庁「宿泊旅行統計調査」								
	(10)	インターネットを利用した支出状況(九州・沖縄)	総務省「家計消費状況調査」								
雇用	(1)	求人•求職状況	厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」								
	(2)	きまって支給する給与	県:調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」								
	(3)	就業状態	総務省「労働力調査」								
	(4)	雇用保険被保険者数	厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」								
住宅投資	(1, 2)	新設住宅着工戸数	国土交通省「建築着工統計調査」								
公共投資		公共工事請負額	西日本建設業保証株式会社								
物価	(1)	消費者物価指数	県:調査統計課「消費者物価指数」								
			全国:総務省「消費者物価指数」								
	(2)	企業物価指数	日本銀行「企業物価指数」								
	(3)	原油価格とガソリン価格	資源エネルギー庁、日本経済新聞								
 金融	(1, 2)	預金·貸出金残高	日本銀行福岡支店、福岡県信用農業協同組合連合会								
	(3)	金利(九州·沖縄地銀21行貸出約定平均金利)	日本銀行福岡支店「九州・沖縄地銀21行貸出約定平均金利」								
	(4)	株価の変動									
	(5, 6)	為替の変動・長期国債利回りの変動	日本銀行ホームページ、財務省ホームページ、日本経済新聞 								
 景気動向指数	<u> </u>	福岡県の景気動向指数									
			全国:内閣府「景気動向指数」								
 地域経済	(1)		内閣府「地域経済動向」								
日本経済	(1)	月例経済報告の変遷	内閣府「月例経済報告」								
	(2)	GDP速報	内閣府総合社会経済研究所「四半期別GDP速報」								
	(3)	四日 四日 四日 四日 四日 四日 四日 四日	内閣府								
	(4)		日本銀行、経済協力開発機構、国際通貨基金、アジア開発銀行								
—————————————————————————————————————	· ·	主要経済指標の国際比較	口や歌川、柱海伽川州光城構、国际地質泰並、アン川州光城川内閣府「月例経済報告」								
	(1, 2) (1, 2) -		^								

注)本資料における前月比、前年同月比、前年比、及び前期比は、それぞれ前月、前年同月等に対する増減比を表す。「▲」はマイナスを表す。

県内経済の動向 一令和2年8月一

福岡県企画 · 地域振興部調査統計課

電話: (092) 651-1111

(内線:2780,2784)

直通: (092) 643-3190